



平成 30 年度  
ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場  
実施報告書



平成 31 年 3 月

公益財団法人 国際障害者年記念 ナイスハート 基金



---

# 目次

---

はじめに .....	1
ユニバーサルスポーツの意義・競技開発の経緯・目的 .....	2
平成30年度年度開催概要 .....	6
平成30年度開催実績表 .....	8
個別会場の概要	
鹿児島大会 .....	10
都城大会 .....	12
仙台大会 .....	14
坂城大会 .....	16
藍住大会 .....	18
善通寺大会 .....	20
富山大会 .....	22
倉敷大会 .....	24
盛岡大会 .....	26
河北大会 .....	28
須賀川大会 .....	30
京都大会 .....	32
橿原大会 .....	34
関大会 .....	36
前橋大会 .....	38
防府大会 .....	40
宗像大会 .....	42
越前大会 .....	44
金沢大会 .....	46
南国大会 .....	48
東温大会 .....	50
神戸大会 .....	52
広島大会 .....	54
宇都宮大会 .....	56
水戸大会 .....	58
相模原大会 .....	60

---

## 目次

---

江別大会	62
竜王大会	64
横手大会	66
三鷹大会	68
青森大会	70
千葉大会	72
新潟大会	74
大津大会	76
長崎大会	78
佐賀大会	80
松江大会	82
米子大会	84
和歌山大会	86
浜松大会	88
岡崎大会	90
甲府大会	92
大分大会	94
いなべ大会	96
狭山大会	98
大阪大会	100
宜野湾大会	102
新聞記事等	104
競技団体紹介	114
司会者紹介	117

---

## はじめに

この事業は、当基金の1982年設立当初より、障害のあるなしに関わらず、軽スポーツを通じ、共に楽しみ、交流することを目的として開催してきました。

とくに、1992年より、日本の自動車産業の労働組合で構成する「全日本自動車産業労働組合総連合会（略称：自動車総連：779,000人）」の結成20周年を機に、スポーツを通じて、障害のある方々と組合員とが、ふれあいを深める中から「自立と思いやりの心」を育むことを目的に、労働組合の参加型福祉活動として実施していこうと、当基金との共同開催で、本年で27年を迎えるに至りました。

このように、自動車総連からの物心両面にわたるご支援をいただきながら、開催初年度は全国7会場からスタートをきり、毎年開催地を拡大し、平成29年度では40会場の開催となりました。

本年度は、全国47会場での開催を目指し、設立以来初めて47都道府県全てで実施することができました。この広がりもひとえに全国の各地協（自動車総連）組合役員各位の周到な準備と、不断の努力の賜物であり、敬意を表するとともに、次年度も47都道府県での開催が実現できますよう、当基金もあらゆる支援や運営工夫に知恵を絞り、拡充に努めていきたいと考えています。

開催にあたっては、タレントの皆さん方における、気持ち和む進行や、障害の種別や程度でなるべく影響の少ないプログラムとして、ユニバーサルスポーツをキーワードに、日本福祉大学の藤田紀昭教授を中心とする大学生の皆さんに、独自のユニバーサルスポーツをお願いすると共に、公益社団法人日本エアロビック連盟、日本障害者フライングディスク連盟、仙台ユニバーサルスポーツ研究会、西九州大学アダプテッド・スポーツ研究会の皆さんには、「ユニバーサル・レクリエーション」という、遊びを取り入れた軽スポーツで、人と人との心と体の距離を近くするプログラムを提供いただいております。反省、改善、研究等を繰り返しながら参加者にとって有意義な機会を提供させていただいております。

今後とも多くのご参加をお願い申し上げますとともに、ご参加の施設の皆さまはじめ、この事業に関わる多くの皆さまに御礼申し上げます。

平成31年3月

公益財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金



## ふれあいのスポーツ広場

### —選手の様子と実行委員への影響

藤田紀昭

日本福祉大学教授

### 非常にユニークな競技種目

私が学生たちとともにお手伝いさせていただいているときのふれあいのスポーツ広場の競技種目は①ロープ送り、②リバース大玉ころがし、③風船バレー、④ユニバーサルストレッチ、⑤じゃんけんダンスの5競技である。いずれもふれあいのスポーツ広場のために開発したオリジナル競技である。競技は午前中は対戦型で盛り上がり、午後はみんなで一緒に楽しめる統合型競技という流れで実施している。

これらの競技の特徴は年齢や性別、障害の有無に関係なく誰でも参加できること、勝敗のある競技に関しては参加した人の誰

にでも勝つチャンスがあること、少人数でも多人数でも競技できることである。ふれあいのスポーツ広場の場合、選手と実行委員あわせて200人から700人とかなりの多人数で実施している。そして、午後実施するユニバーサルストレッチとじゃんけんダンスは障害のある人とない人がためらうことなく交流しながら競技できる稀有のものと言える。このような特徴ある競技を行うふれあいのスポーツ広場は他の障害者スポーツ競技大会やレクリエーションイベントとは異なる非常にユニークなものといえる。

今回はこれらに参加した実行委員の皆さんに伝えていただいたアンケート調査の結



果から選手の様子と実行委員の変化について報告する。アンケートは昨年度の狭山大会と磐田大会で実施し合わせて409人の実行委員中250人(61.1%)の方に回答していただいた。年齢は20代が約2割、30代が4割、40代が3割であった。両大会とも競技進行係や選手誘導係など運営に携わる実行委員に加えて、選手と一緒に競技する実行委員も多く参加しているのが特徴である。

### 実行委員は変化する

大会参加前後で実行委員の障害者に対する意識の変化について、「障害のある人はかわいそうだ」「障害のある人は暗い」「障害のある人は自分とは違う」といった質問項目のほぼすべてで点数が上がり、障害者に対してより肯定的な意識を持つようになった。つまりこの大会に参加することで障害や障害者に対する理解が進み、イメージが向上したといえる。

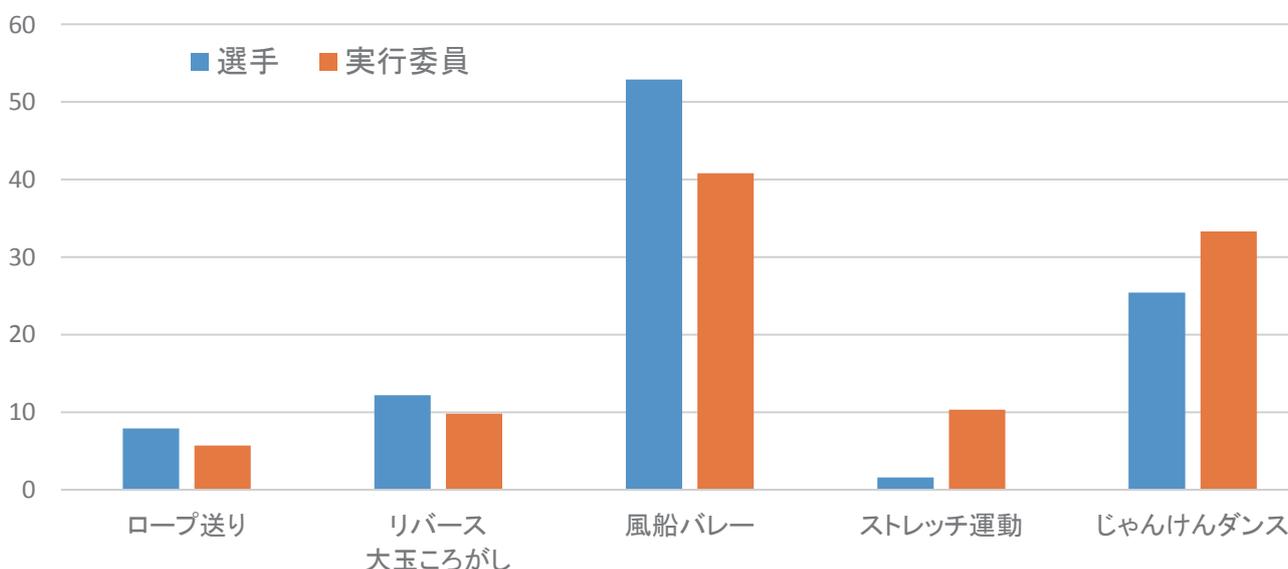
詳しくみると、女性よりは男性が、

年齢の比較的高い人よりは低い人が、そして初めて参加する人の方が2回以上参加している人より変化が明確であることがわかった。このことからとりわけ年齢の比較的若い人がこの大会に関わることの意義は大きいといえる。一方、運営に関わる実行委員と選手とともに競技に参加した実行委員の間では大きな差が見られなかった。これは午後実施されるユニバーサルストレッチとじゃんけんダンスには運営に関わっている実行委員も参加するため、両者の差が小さくなったものと推測できる。

### 風船バレーとじゃんけんダンスが特に楽しい

図1は選手が一番楽しそうだった競技と実行委員自身が一番楽しかった競技を尋ねた結果である。いずれも風船バレーが一番多く、次いでじゃんけんダンスという順番であった。風船バレーは比較的体を大きく動かすことのできる競技である。思い切り体を動かし、思いのままにならない風船を相手にすることで楽しさが増すのだと考

図1 選手が一番楽しそうだった競技・自身が一番楽しかった競技



えられる。

このほか大会の実施時間(約3時間40分)に関しては92%の人がちょうど良いと感じていた。実行委員の人数(狭山大会194名、磐田大会242名いずれも選手とともに競技参加した実行委員を含む)、選手の人数(狭山大会129名、磐田大会142名)は約70%の人がちょうど良いと感じていた。選手と接触する回数も70%の人がちょうど良いと答えた。そして、92%の人が今後もふれあいのスポーツ広場に参加したいと答えた。



### ユニバーサルスポーツの意義

ユニバーサルスポーツにはいくつかの意義がある。まず、これまでスポーツが苦手だったり、参加しても勝てなかったりして、スポーツが好きでなかった人でもスポーツを楽しむことができるし、好きになれる可能性があるということである。スポーツは人類が生み出した優れた文化であるが、どちらかといえば、これまでは運動神経のいい人や力のある人、障害のない人が中心になって楽しんできた。ユニバーサルスポーツはそうでない人もスポーツに参加し、楽しむ、勝つチャンスがあるということである。

### 意義ある大会参加

これらの結果から、ふれあいのスポーツ広場は実行委員の皆さんには非常にポジティブに捉えられていることが分かった。また、障がい者や障害理解の面からみても意義あることが明らかになった。今後はそれぞれの競技がより楽しく感じられるよう工夫を重ねていきたい。

最後にお忙しい中アンケート調査にご協力いただいた実行委員の皆様にあらためてお礼申し上げます。



二つめは、「みんなで一緒」という点である。どんな人でも一緒に参加し、楽しめるスポーツだから参加している人同士、コミュニケーションがとりやすく、交流も多くなる。コミュニケーションが多くなり、交流が多くなれば仲良くなったり親しくなったりするチャンスも多くなる。

三つめはいろんな場面で利用できるという点である。学校や地域の運動会やレクリエーション大会では低学年と高学年、男と女、親と子、祖父母と孫、障害のある人とない人などいろんな取り合わせで楽しむことができる。高齢者や障害者の施設などでもスタッフも一緒に参加して楽しむことが

可能である。

このようにユニバーサルスポーツはスポーツをすべての人のものとし、真の意味で人類共通の文化とすることが可能なのである。

## ユニバーサルスポーツ開発の経緯と目標

これまでふれあいのスポーツ広場には、ロープ送りや移動玉入れ、風船バレー、ユニバーサルストレッチやジャンケンダンスなどの新競技を提供してきた。

一日のプログラム構成は、午前中は対戦型で盛り上がり、後半はみんな一緒に楽しめる統合型を意識した形となっている。競技開発に際しては、先述のユニバーサルスポーツの条件に加え、200人から600人という大人数でもできるもの、100名前後のボランティアの方々が機能的に関われるもの、午後の競技では実行委員の皆さんも一緒に楽しめるもの、用具面では全国各地を移動するのに支障がないもの、といった条件が加わった。

どの競技にも言えることだが、最初からうまくことはない。工夫に工夫を重ねやっといういい競技になっていく。例えば風船バレー。最初に使った風船の数はたったの6個。これでは全員が風船に触れることができないということ70個ほどに風船を増やした。一番苦勞したのはネット。最初はバドミントンのネットをいくつかつないで両サイドを二人で引っぱって支えていた。しかし、これではもっている人の負担が多いし、ネットの下を通る風船が多くでてうまくいかなかった。バレーのネットはどうか？天井に飾っている万国旗は使えないか？な

どいろいろと考えた結果、現在の人間ネットという形に落ち着いたのである。たくさんボランティアの皆さんが参加しているからこそできる方法といえる。その他にも勝敗を決めるときの風船の数の数え方や膨らませた風船の口を止める方法などの改善が今も続いている。新競技をよりよくしていくには参加者や実行委員の皆さんの意見や協力が欠かせない。

新しいスポーツを作るということは優れて文化的な営みであり、するスポーツ、見るスポーツ、支えるスポーツなどと並んでスポーツの楽しみ方の一つといえる。スポーツづくりは一つ一つがオーダーメイド。諸条件の中で最善の形を求めていくこと。これがユニバーサルスポーツ作りの難しさでもあり、面白さでもある。今後も誰でもが楽しめるユニバーサルスポーツを開発していきたい。



## 日本福祉大学教授 藤田 紀昭さんプロフィール

### 研究職歴

- 1987 筑波大学修士課程体育研究科 終了
- 1987-1993 徳島文理大学一般教育
- 1993-2009 日本福祉大学社会福祉学部
- 1998-1999 ラフバラ大学(英国)客員研究員
- 2009-2015 同志社大学スポーツ健康科学部
- 2016- 日本福祉大学スポーツ科学部準備委員会委員長 全学教育センター教授
- 2017- 日本福祉大学 スポーツ科学部 学部長
- ◆スポーツ庁「スポーツ審議会健康スポーツ部会」委員、  
スポーツ庁「運動・スポーツガイドライン(仮称)策定に向けた有識者会議」委員  
(一財)日本ボッチャ協会 理事他

## 平成30年度ナイスハートふれあいのスポーツ広場

### 開催概要

1. 目的 障害のあるなしに関わらず、共に取り組むことのできるスポーツを通じて、共生社会づくりのための一助とするために開催いたします。
2. 主催 全日本自動車産業労働組合総連合会（自動車総連）  
公益財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金
3. 共催 防府市（防府大会）
4. 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 鹿児島市 / 鹿児島市教育委員会 / 宮崎県 / 都城市 / 仙台市 / 仙台市障害者スポーツ協会 / (福) 仙台市障害者福祉協会 / 仙台市知的障害者関係団体連絡協議会 / (福) 仙台手をつなぐ育成会 / (特活) 仙台市精神保健福祉団体連絡協議会 / 長野県 / 坂城町 / 坂城町教育委員会 / 徳島県 / 藍住町 / 香川県 / 善通寺市 / 富山県 / 富山市 / 富山市教育委員会 / (福) 富山県社会福祉協議会 / (社) 富山県手をつなぐ育成会 / 岡山県 / 倉敷市 / 倉敷市教育委員会 / 岩手県 / 盛岡市 / 山形県 / 河北町 / 広島市 / 福島県 / 須賀川市 / 須賀川市教育委員会 / (公財) 福島県障害者スポーツ協会 / 京都市 / 奈良県 / 橿原市 / 岐阜県 / 関市 / 群馬県 / 前橋市 / (福) 前橋市社会福祉協議会 / 山口県 / 防府市 / (福) 山口県社会福祉協議会 / (福) 防府市社会福祉協議会 / 福岡県 / 宗像市 / 福井県 / 越前市 / 石川県 / 金沢市 / 高知県 / 南国市 / 愛媛県 / 東温市 / 兵庫県 / 神戸市 / 神戸市教育委員会 / 栃木県 / 宇都宮市 / 宇都宮市教育委員会 / 茨城県 / 水戸市 / (福) 水戸市社会福祉協議会 / 神奈川県 / 相模原市 / 相模原市教育委員会 / (福) 相模原市社会福祉協議会 / 北海道 / 江別市 / (福) 江別市社会福祉協議会 / 滋賀県 / 竜王町 / 秋田県 / 横手市 / 横手市教育委員会 / (福) 横手市社会福祉協議会 / 連合秋田 / 東京都 / 三鷹市 / 青森県 / 青森市 / 千葉市 / 千葉市教育委員会 / 新潟県 / 新潟市 / 熊本県 / 大津町 / 長崎県 / 長崎市 / 佐賀県 / 佐賀市 / 島根県 / 松江市 / 鳥取県 / 米子市 / 和歌山県 / 静岡県 / 浜松市 / (福) 浜松市社会福祉協議会 / 愛知県 / 岡崎市 / 山梨県 / 甲府市 / 大分県 / 大分市 / 大分市教育委員会 / 三重県 / いなべ市 / 大阪府 / 大阪市 / (福) 大阪府社会福祉協議会 / 沖縄県 / 宜野湾市 / (福) 沖縄県社会福祉協議会

- 5. 協力** 日本福祉大学 ECOUS  
 仙台ユニバーサルスポーツ研究会  
 公益社団法人日本エアロビック連盟  
 日本障害者フライングディスク連盟  
 西九州大学アダプテッド・スポーツ研究会

- 6. 開催地** 鹿児島県 / 宮崎県 / 宮城県 / 長野県 / 徳島県 / 香川県 / 富山県 / 岡山県 / 岩手県 / 山形県 / 広島県 / 福島県 / 京都府 / 奈良県 / 岐阜県 / 群馬県 / 山口県 / 福岡県 / 福井県 / 石川県 / 高知県 / 愛媛県 / 兵庫県 / 栃木県 / 茨城県 / 神奈川県 / 北海道 / 滋賀県 / 秋田県 / 東京都 / 青森県 / 千葉県 / 新潟県 / 熊本県 / 長崎県 / 佐賀県 / 島根県 / 鳥取県 / 和歌山県 / 静岡県 / 愛知県 / 山梨県 / 大分県 / 三重県 / 埼玉県 / 大阪府 / 沖縄県 47都道府県各1都市

**7. 内容**

時間	プログラム	備考
10時	選手受付	
10時30分	開会式	
10時50分	第1競技 ロープ送り	
11時10分	第2競技 ホール・イン・ワン	
11時30分	第3競技 風船バレー	
11時50分	昼食 / 休憩	
12時30分	アトラクション	
13時00分	第4競技 ユニバーサルスポーツ体験	協力団体によるユニバーサルスポーツの指導と体験
14時00分	みんなで歌おう	
14時10分	閉会式	
14時20分	閉会 / 解散	

平成30年度ナイスハートふれあいのスポーツ広場

開催実績表（上半期）

No.	開催地	開催都市	日程	会場	施設数	参加者数	実行委員他	合計
1	鹿児島	鹿児島	4月9日(月)	鹿児島市民体育館	8	261	122	383
2	宮崎	都城	4月16日(月)	早水公園体育文化センター	8	264	76	340
3	宮城	仙台	4月21日(土)	仙台市青葉体育館	13	300	129	429
4	長野	坂城	5月12日(土)	坂城町文化センター体育館	10	170	107	277
5	徳島	藍住	5月15日(火)	藍住町市民体育館	13	205	67	272
6	香川	善通寺	5月16日(水)	善通寺市民体育館	10	308	111	419
7	富山	富山	5月19日(土)	富山市南総合公園体育文化センター	13	308	107	415
8	岡山	倉敷	5月19日(土)	倉敷市水島緑地福田公園体育館	13	276	168	444
9	岩手	盛岡	5月21日(月)	盛岡タカヤアリーナ	6	216	85	301
10	山形	河北	5月22日(火)	河北町民体育館	7	236	119	355
11	福島	須賀川	5月26日(土)	須賀川アリーナ	13	294	94	388
12	京都	京都	6月3日(日)	京都市障害者スポーツセンター	5	193	91	284
13	奈良	橿原	6月4日(月)	ジェイテクトアリーナ奈良	4	148	77	225
14	岐阜	関	6月6日(水)	せきしんふれ愛アリーナ	10	256	60	316
15	群馬	前橋	6月9日(土)	群馬県勤労福祉センター	9	207	113	320
16	山口	防府	6月10日(日)	ソルトアリーナ防府	16	327	121	448
17	福岡	宗像	6月12日(火)	宗像ユリックス	5	330	61	391
18	福井	越前	6月17日(日)	越前市 AW-1 スポーツアリーナ	6	123	75	198
19	石川	金沢	6月18日(月)	いしかわ総合スポーツセンター	15	687	75	762
20	高知	南国	6月19日(火)	南国市立スポーツセンター	7	79	70	149
21	愛媛	東温	6月20日(水)	ツインドーム重信	13	405	154	559
22	兵庫	神戸	6月20日(水)	グリーンアリーナ神戸	4	129	132	261
23	栃木	宇都宮	6月23日(土)	わかかさアリーナ	6	138	115	253
24	広島	広島	6月23日(土)	マツダ体育館	8	386	145	531
25	茨城	水戸	6月27日(水)	青柳公園市民体育館	5	191	121	312
26	神奈川	相模原	6月30日(土)	相模原市立総合体育館	5	162	96	258
27	北海道	江別	7月17日(火)	北海道立野幌総合運動公園体育館	10	121	136	257
上半期合計					242	6,720	2,827	9,547

平成30年度ナイスハートふれあいのスポーツ広場

開催実績表（下半期）

No.	開催地	開催都市	日程	会場	施設数	参加者数	実行委員他	合計
28	滋賀	竜王	9月23日(日)	竜王町ドラゴンスポーツセンター	9	189	93	282
29	秋田	横手	10月9日(火)	横手体育館	9	201	111	312
30	東京	三鷹	10月13日(土)	SUBARU 総合スポーツセンター	4	25	68	93
31	青森	青森	10月15日(月)	新青森県総合運動公園マエダアリーナ	12	299	58	357
32	千葉	千葉	10月15日(月)	千葉公園スポーツ施設体育館	12	230	131	361
33	新潟	新潟	10月17日(水)	新潟市西川総合体育館	9	183	90	273
34	熊本	大津	10月20日(土)	大津町総合体育館	6	420	87	507
35	長崎	長崎	10月23日(火)	長崎県立総合体育館	9	208	97	305
36	佐賀	佐賀	10月24日(水)	佐賀市立諸富文化体育館	10	209	96	305
37	島根	松江	11月5日(月)	松江市総合体育館	9	268	77	345
38	鳥取	米子	11月6日(火)	鳥取県立米子産業体育館	9	192	73	265
39	和歌山	和歌山	11月7日(水)	和歌山ビッグウエーブ	13	382	103	485
40	静岡	浜松	11月10日(土)	可美公園総合センター体育館	6	99	189	288
41	愛知	岡崎	11月10日(土)	三菱自動車工業岡崎工場内体育館	11	153	110	263
42	山梨	甲府	11月13日(火)	山梨県緑が丘スポーツ公園体育館	6	164	61	225
43	大分	大分	11月14日(水)	大分県立総合体育館	6	151	94	245
44	三重	いなべ	11月17日(土)	大安スポーツ公園体育館	11	218	81	299
45	埼玉	狭山	11月17日(土)	本田技研埼玉製作所体育館	13	256	157	413
46	大阪	大阪	11月21日(水)	大阪府立体育会館	13	13	117	586
47	沖縄	宜野湾	3月6日(水)	宜野湾市立体育館	9	212	110	322
下半期合計					186	4,528	2,003	6,531
年間合計					428	11,248	4,830	16,078



# 鹿児島大会

鹿児島県 4月9日（月） 鹿児島市民体育館

## 1. 実施概要

開催日 2018年4月9日（月）

会場 鹿児島市民体育館 鹿児島県鹿児島市坂之上 1-21-1 電話 099-261-5115

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 鹿児島県 / 鹿児島市 / 鹿児島市教育委員会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	きずな学園	41	26	15
		しろやまの風	22	15	7
	B	デイセンターゆう	33	20	13
		セカンドハウスきずな野	38	19	19
ハートチーム	A	ふもと	40	21	19
		福祉作業所あすなろ	16	8	8
	B	サポートなごみ	61	49	12
		障害福祉サービス事業所 ウィズ	10	8	2
参加施設／団体合計		261	166	95	
関係者等	自動車総連鹿児島地協	111			
	自動車総連本部	1			
	来賓	1			
	タレント・インストラクター	5			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員／来賓合計	122			
参加者総計		383			

来賓 鹿児島市健康福祉局福祉部長 吉田 幸一様

実行委員 自動車総連鹿児島地協（議長 吉海江 俊也）

競技指導 西九州大学アダプテッド・スポーツ研究会 岩寄 駿 / 田中 佑弥 / 平野 貴章

司会進行 ふじ健介 / 江島ちあき

### 3. 開催の特色

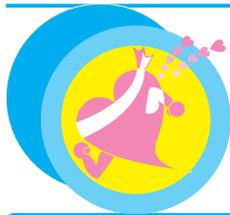
鹿児島県において4回目の開催となります。

毎年参加くださる施設も多く、また、午後の競技では、初めて西九州大学の学生の方々にリードして頂きました。



### 4. 開催の経過

平成26年	7月14日	鹿児島県体育館
平成28年	5月30日	鹿児島市民体育館
平成29年	6月26日	鹿児島市民体育館



# 都城大会

宮崎県 4月16日(月) 早水公園体育文化センター

## 1. 実施概要

開催日 2018年4月16日(月)

場 所 早水公園体育文化センター 都城市早水町 3867 電話 0986-24-6454

後 援 内閣府 / スポーツ庁 / 宮崎県 / 都城市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A NPO 法人希親会	45	24	21
	多機能型事業所なないろ	25	17	8
	B 都城市福祉作業所	57	43	14
ハートチーム	A まーる工房	28	20	8
	NPO 法人山田りんどう福祉会	29	24	5
	NPO 法人ハートインリずみつく	27	19	8
	B 三股福祉作業所 そら	27	19	8
	えびの福祉作業所	26	18	8
参加施設／団体合計		264	184	80
関係者等	自動車総連宮崎地協	64		
	自動車総連本部	1		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	76		
参加者総計		340		

来 賓 宮崎県福祉保健部次長 川添 哲郎 様

都城市長 池田 宜永 様

実行委員 自動車総連宮崎地協 (議長 江並 洋)

競技指導 日本福祉大学 ECOUS 藤田 紀昭

司会進行 風呂わく三 / 江島ちあき

### 3. 開催の特徴

今年では3年ぶりに早水公園体育文化センターで開くこととなり、宮崎県において節目の10回目の開催となりました。今後も、県内の北部（延岡市周辺）、中部（宮崎市周辺）、西部（都城市周辺）と、ローテーションにて巡回し開催してまいります。



### 4. 開催の経過

平成21年	2月23日	宮崎市総合体育館
平成22年	2月22日	宮崎市総合体育館
平成23年	4月25日	延岡市民体育館
平成24年	4月23日	早水公園体育文化センター体育館
平成25年	4月22日	宮崎体育館
平成26年	4月21日	延岡市民体育館
平成27年	4月20日	早水公園体育文化センター
平成28年	4月18日	宮崎県体育館
平成29年	4月17日	延岡市民体育館



# 仙台大会

宮城県 4月21日(土) 仙台市青葉体育館

## 1. 実施概要

開催日 2018年4月21日(土)

会場 仙台市青葉体育館 宮城県仙台市青葉区堤町1-1-5 電話 022-717-1191

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 仙台市 / 仙台市障害者スポーツ協会 / (福) 仙台市障害者福祉協会 / 仙台市知的障害者関係団体連絡協議会 / (福) 仙台手をつなぐ育成会 / (特活) 仙台市精神保健福祉団体連絡協議会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	愛子福祉会いずみ授産所	36	26	10
		すていじ仙台	34	19	15
		(福)愛泉会 萩	15	11	4
	B	梨花	31	18	13
		しあわせ会福祉作業所	24	15	9
		仙台市若林障害者福祉センター(つどいの家)	8	2	6
ハートチーム	A	檜の樹	22	12	10
		さくら学園	23	18	5
		(福)まどか まいん	17	7	10
		(福)まどか 西中田	10	5	5
		わ・は・わ広瀬	8	7	1
	B	工房かやの実	8	4	4
		ワークつるがや	64	43	21
	参加施設/団体合計		300	187	113
関係者等	自動車総連宮城地協	112			
	自動車総連本部	1			
	来賓	1			
	タレント・インストラクター	10			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員/来賓合計	128			
参加者総計		428			

来賓 仙台市精神保健福祉団体連絡協議会 理事長 諸橋 悟 様

仙台市障害者スポーツ協会 事務局長 菊地 利之 様

実行委員 自動車総連宮城地協 (議長 伊藤 貢)

競技指導 西九州大学アダプテッド・スポーツ研究会 岩寄 駿 / 田中 佑弥 / 平野 貴章

司会進行 桂 扇生 / 江島ちあき

### 3. 開催の特色

宮城県は、東日本大震災発災から9カ月後、早期に開催することができ、障害のある方への応援を継続し、現在でも開催を続けています。

14回目の開催を迎えた今年は、400名を超える参加者が集まり、大変良い雰囲気の中で競技を楽しんでくださいました。



### 4. 開催の経過

平成16年	9月4日	仙台育英学園宮城野校舎体育館
平成17年	9月17日	角田市総合体育館
平成19年	5月19日	東北文化学園大学体育館
平成20年	11月8日	元気フィールド仙台
平成21年	11月21日	グリーンピア岩沼
平成22年	10月30日	名取市民体育館
平成23年	12月11日	元気フィールド仙台
平成24年	7月30日	元気フィールド仙台
平成25年	4月13日	元気フィールド仙台
平成26年	6月21日	岩沼ビッグアリーナ
平成27年	6月27日	仙台市体育館
平成28年	4月16日	元気フィールド仙台
平成29年	4月15日	仙台市青葉体育館



# 坂城大会

長野県 5月12日(土) 坂城町文化センター体育館

## 1. 実施概要

開催日 2018年5月12日(土)  
 会場 坂城町文化センター体育館 長野県埴科郡坂城町大字中之条 2468  
 電話 0268-82-2069  
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 長野県 / 坂城町 / 坂城町教育委員会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	風ととくべえ	18	12	6
		しののめ作業所	17	14	3
	B	ライフステージかりがね	6	4	2
		上田悠生寮	16	11	5
		いなりやま福祉会	25	20	5
ハートチーム	A	とんぼハウス	32	24	8
		クロスロード	14	10	4
	B	みなハウスわっこ	13	8	5
		ともいき宝池和順	27	17	10
		ともいき宝池慈光	2	1	1
参加施設／団体合計		170	121	49	
関係者等		自動車総連長野地協	94		
		自動車総連本部	2		
		来賓	3		
		タレント・インストラクター	4		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	107		
参加者総計		277			

来賓 長野保健福祉事務所 福祉課長 戸谷 雄一 様  
 坂城町長 山村 弘 様 / 坂城町教育委員会 教育長 宮崎 義也 様  
 実行委員 自動車総連長野地協 (議長 財津 吉崇)  
 競技指導 日本福祉大学 ECOUS 藤田 紀昭  
 司会進行 倅多ひろみ / ふじ健介

### 3. 開催の特色

長野県は、主に東信地区中心で開催を行ってきました。

今年は坂城町で実施致しました。6年ぶりとなる開催でしたが、参加者の元気潑刺とした姿が印象的な大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成16年	6月6日	やまびこドーム（FD大会共催 / 松本市）
平成17年	7月10日	やまびこドーム（FD大会共催 / 松本市）
平成18年	7月1日	上田市自然運動公園体育館
平成19年	10月14日	上田創造館（上田市）
平成20年	7月5日	東御市中央公園第一体育館
平成21年	7月4日	東御市中央公園第一体育館
平成22年	6月19日	坂城町文化センター体育館
平成23年	11月26日	坂城町文化センター体育館
平成24年	6月23日	小諸市総合体育館
平成25年	6月22日	佐久市総合体育館
平成26年	6月14日	東御中央公園第一体育館
平成27年	6月20日	須坂市北部体育館
平成28年	5月28日	須坂市北部体育館
平成29年	5月27日	東御中央公園 第1体育館



# 藍住大会

徳島県 5月15日(火) 藍住町町民体育館

## 1. 実施概要

開催日 2018年5月15日(火)

会場 藍住町町民体育館 徳島県板野郡藍住町奥野字矢上前18番地1

電話 088-692-1115

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 徳島県 / 藍住町

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A 阿波就労支援センターアスカ	20	15	5	
	すみれ園	5	3	2	
	ゆうあい	17	13	4	
B	グッドジョブセンターかのん	63	52	11	
ハートチーム	A 障害者支援センターきのこハウス	43	33	10	
	B	まゆやま学苑	6	5	1
		しあわせの里	4	3	1
		ワークスタイル未来 A	8	5	3
		就労支援センターハーモニー	7	5	2
		板東の丘	8	6	2
		なぎさ	6	4	2
		健祥苑授産センター金太郎	14	10	4
		障害者福祉サービス事業所クローバー	4	3	1
参加施設／団体合計		205	157	48	
関係者等	自動車総連徳島地協	53			
	自動車総連本部	4			
	来賓	2			
	タレント・インストラクター	4			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員／来賓合計	67			
参加者総計		272			

来賓 徳島県副知事 後藤田 博 様

藍住町長 高橋 英夫 様

実行委員 自動車総連徳島地協 (議長 尾関 定)

競技指導 日本福祉大学 ECOUS 藤田 紀昭

司会進行 風呂わく三 / 諏訪しおり

### 3. 開催の特色

徳島県は今年初開催を藍住町で行いました。参加者は200名を超え、和気あいあいとした大会となりました。また実行委員の中に、香川地協の応援もありました。



### 4. 開催の経過

初開催



# 善通寺大会

香川県 5月16日(水) 善通寺市民体育館

## 1. 実施概要

開催日 2018年5月16日(水)

会場 善通寺市民体育館

香川県善通寺市金蔵寺町398番地6 電話 0877-62-7400

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 香川県 / 善通寺市

## 2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	なないろ	47	20	27
		清水病院デイケア	31	25	6
	B	ふれあいの家	46	36	10
		こころの医療センター五色台 DNC	38	34	4
ハートチーム	A	フレンズ	15	12	3
		ウインドヒル	65	29	36
	B	ぼのぼの作業所	10	7	3
		パル・リエぞん	13	9	4
		(福)ナザレの村かすがの里	10	7	3
		八幡園	33	25	8
参加施設／団体合計			308	204	104
関係者等	自動車総連香川地協		99		
	自動車総連本部		1		
	来賓		2		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		111		
参加者総計			419		

来賓 香川県健康福祉部障害福祉課 副課長 土手 政幸 様

実行委員 自動車総連香川地協 (議長 山本 俊夫)

競技指導 日本福祉大学 ECOUS 藤田 紀昭

司会進行 風呂わく三 / 諏訪しおり

### 3. 開催の特色

香川県では14回目の開催となり、7年連続で県西部の善通寺市において開催いたしました。

継続的に参加くださる施設が多く、定例行事として定着しています。



### 4. 開催の経過

平成17年	11月5日	高松市西部運動センター体育館
平成18年	5月21日	高松市西部運動センター体育館
平成19年	5月23日	高松市西部運動センター体育館
平成20年	5月21日	高松市西部運動センター体育館
平成21年	5月27日	高松市西部運動センター体育館
平成22年	6月2日	高松市西部運動センター体育館
平成23年	6月22日	高松市西部運動センター体育館
平成24年	5月12日	善通寺市民体育館
平成25年	5月15日	善通寺市民体育館
平成26年	5月28日	善通寺市民体育館
平成27年	5月27日	善通寺市民体育館
平成28年	5月25日	善通寺市民体育館
平成29年	5月17日	善通寺市民体育館



# 富山大会

富山県 5月19日(土) 富山市南総合公園体育文化センター

## 1. 実施概要

開催日 2018年5月19日(土)

会場 富山市南総合公園体育文化センター 富山市友杉 1097

電話 076-429-5695

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 富山県 / 富山市 / 富山市教育委員会

(福) 富山市社会福祉協議会 / (社) 富山県手をつなぐ育成会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	愛和報恩会	51	36	15
		こもれびの里	18	14	4
		ロシナンテ	10	5	5
	B	セーナー苑	22	20	2
		ピアサポートあい	22	17	5
		おわらの里	29	22	7
ハートチーム	A	花椿 かがやき	23	21	2
		砺波市手をつなぐ育成会	23	13	10
		(福)めひの野園	13	10	3
		(福)恵風会 あざみ園	18	16	2
	B	溪明園めるへん	23	20	3
		わくわくファームきらり	49	26	23
	いみず苑	7	5	2	
参加施設/団体合計		308	225	83	
関係者等	自動車総連富山地協	97			
	自動車総連本部	1			
	来賓	2			
	タレント・インストラクター	3			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員/来賓合計	107			
参加者総計		415			

来賓 富山市障害福祉課 主幹 豊岡 円 様 / 富山市議会議員 橋本 雅雄 様

実行委員 自動車総連富山地協 (議長 石垣 敦浩)

競技指導 仙台ユニバーサルスポーツ研究会 佐藤 一樹

司会進行 倅多ひろみ / 風呂わく三

### 3. 開催の特色

平成23年の初開催以来、富山市で8年連続の開催となりました。

今回は、富山市南総合公園体育文化センターで実施し、賑やかな大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成23年	10月2日	富山市総合体育館
平成24年	7月1日	富山市総合体育館
平成25年	5月25日	富山市総合体育館
平成26年	5月24日	富山市八尾スポーツアリーナ
平成27年	5月16日	富山市八尾スポーツアリーナ
平成28年	5月21日	富山市八尾スポーツアリーナ
平成29年	5月20日	富山市八尾スポーツアリーナ



# 倉敷大会

岡山県 5月19日(土) 倉敷市水島緑地福田公園体育館

## 1. 実施概要

開催日 2018年5月19日(土)  
 会場 倉敷市水島緑地福田公園体育館 倉敷市福田町古新田 1027 電話 086-455-1078  
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 倉敷市 / 倉敷市教育委員会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	エスポアール・スター エスポアール・セルプ	53	36	17
		ハウスひなたぼっこ	14	11	3
		しらす工房	4	3	1
	B	NPO 法人かもめ	7	4	3
		ワンステップぼちぼち	30	24	6
		デイセンターさくら	27	20	7
		瀬戸内学園	10	8	2
ハートチーム	A	大樹水島作業所	20	15	5
		大樹倉敷作業所	15	6	9
		大樹洲崎作業所	25	19	6
	B	大樹玉島作業所	24	16	8
		大樹児島作業所	24	11	13
		あけぼの福祉会ワークス未来	23	17	6
参加施設／団体合計		276	190	86	
関係者等	自動車総連岡山地協	154			
	自動車総連本部	1			
	来賓	4			
	タレント・インストラクター	5			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員／来賓合計	168			
参加者総計		444			

来賓 倉敷市教育次長 川原 伸次 様 / 倉敷市保健福祉局長 藤澤 徳久 様  
 倉敷市保健福祉局社会福祉部障がい福祉課課長補佐 光田 武道 様  
 倉敷市議会議員 塩津 孝明 様

実行委員 自動車総連岡山地協 (議長 宮原 俊友)

競技指導 日本エアロビック連盟 田中 信行

司会進行 ふじ健介 / ドリームぷりん

### 3. 開催の特色

平成4年度より事業を続け、24回目の開催となりました。

倉敷市内の障害者施設を網羅し、地域の行事として定着しています。

昨年は日曜日の開催で参加者が減少しましたが、今年は土曜日の開催で、400名を超える参加者が集まりました。



### 4. 開催の経過

平成4年	11月12日	玉島の森運動公園体育館
平成5年	11月16日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成7年	6月24日	サンピア倉敷
平成10年	7月12日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成11年	6月12日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成12年	7月8日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成13年	5月19日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成14年	5月11日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成15年	5月10日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成16年	6月19日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成17年	6月25日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成18年	6月24日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成19年	6月30日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成20年	7月5日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成21年	7月11日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成22年	5月15日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成23年	7月2日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成24年	5月26日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成25年	6月29日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成26年	7月12日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成27年	5月30日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成28年	5月14日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成29年	7月23日	倉敷市水島緑地福田公園体育館



# 盛岡大会

岩手県 5月21日(月) 盛岡タカヤアリーナ

## 1. 実施概要

開催日 2018年5月21日(月)

会場 盛岡タカヤアリーナ 盛岡市本宮5丁目4番1号 電話0197-22-7000

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 岩手県 / 盛岡市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A 太田の園	11	8	3
	生生学舎 アダージョ	42	28	14
	B あすなる園	51	39	12
ハートチーム	A 地域生活支援センター「歩夢」	34	22	12
	盛岡アビリティセンター	35	27	8
	B 緑生園	43	30	13
参加施設／団体合計		216	154	62
関係者等	自動車総連岩手地協	75		
	自動車総連本部	1		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	3		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	85		
参加者総計		301		

来賓 盛岡市保健福祉部障がい福祉課 課長 野中 隆 様  
岩手県議会議員 軽石 義則 様

実行委員 自動車総連岩手地協 (議長 志賀 弘基)

競技指導 仙台ユニバーサルスポーツ研究会 佐藤 一樹

司会進行 倅多ひろみ / 風呂わく三

### 3. 開催の特色

今年は2年ぶりに盛岡市での開催となりました。元気に走り回る参加者が目立ち、大いに盛り上げてくださいました。



### 4. 開催の経過

平成14年	7月6日	盛岡体育館
平成15年	6月28日	岩手県営体育館
平成16年	8月28日	水沢市総合体育館 Zアリーナ
平成17年	7月3日	盛岡アイスアリーナ
平成18年	6月24日	北上総合体育館
平成19年	6月16日	NEC東北体育館（一関市）
平成20年	5月24日	盛岡アイスアリーナ
平成21年	6月27日	水沢総合体育館 Zアリーナ
平成22年	5月29日	盛岡体育館
平成24年	6月21日	盛岡体育館
平成25年	5月20日	奥州市総合体育館Zアリーナ
平成26年	5月19日	奥州市総合体育館Zアリーナ
平成27年	5月25日	盛岡体育館
平成28年	5月23日	盛岡体育館
平成29年	5月22日	奥州市総合体育館Zアリーナ



# 河北大会

山形県 5月22日(火) 河北町民体育館

## 1. 実施概要

開催日 2018年5月22日(火)  
 会場 河北町民体育館 山形県西村山郡河北町谷地所岡77  
 電話 0237-73-4395  
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 山形県 / 河北町

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A 夢工房	57	44	13
	B ビッグちゃお 障がい福祉サービス事業所 のぞみの家	10	5	5
		52	42	10
ハートチーム	A 多機能型支援センター大けやきの家	60	43	17
	B 指定障害福祉サービス事業所ハーモニィ らっふる (有)内外ファーム	12	9	3
		34	19	15
		15	12	3
参加施設/団体合計		240	174	66
関係者等	自動車総連山形地協	96		
	自動車総連本部	4		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	3		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員/来賓合計	109		
参加者総計		349		

来賓 河北町長 田宮 栄佐美 様  
 長野県上田保健福祉事務所 福祉課長 宇都宮 清 様  
 社会福祉法人河北町社会福祉協議会 会長 石垣 敏男 様  
 実行委員 自動車総連山形地協 (議長 佐藤 篤志)  
 競技指導 仙台ユニバーサルスポーツ研究会 佐藤 一樹  
 司会進行 倅多ひろみ / 風呂わく三

### 3. 開催の特色

山形県の初開催は河北町で行われました。河北町近隣の施設から200名を超える参加があり、実行委員と参加者が一緒になって競技を盛り上げてくださいました。また秋田地協の応援もありました。



### 4. 開催の経過

初開催



# 須賀川大会

福島県 5月26日(土) 須賀川アリーナ

## 1. 実施概要

開催日 2018年5月26日(土)  
 会場 須賀川アリーナ 須賀川市牛袋町5 電話 0248-76-8111  
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 福島県 / 須賀川市 / 須賀川市教育委員会  
 (公財)福島県障がい者スポーツ協会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	須賀川共労育成園	43	34	9
		郡山市花かつみ豊心園	16	12	4
		すばる作業所	14	11	3
	B	だんでらいおん	44	30	14
		多機能支援センタービーボ	25	15	10
		宇津峰十字の里	10	8	2
ハートチーム	A	障がい福祉サービス事業 カノン	30	17	13
		ワークセンター麦	5	2	3
		RERA わかばの丘	21	7	14
		RERA たいよう	15	10	5
	B	サポートセンター翠の家	38	12	26
		いわせの家	19	11	8
		きずなハウス	25	20	5
参加施設/団体合計		305	189	116	
関係者等	自動車総連福島地協	86			
	自動車総連本部	1			
	来賓	0			
	タレント・インストラクター	5			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員 / 来賓合計	96			
参加者総計		401			

来賓 須賀川市健康福祉部社会福祉課長 伊勢 邦宏 様  
 公益財団法人福島県障がい者スポーツ協会 理事長 工藤 孝幾 様  
 実行委員 自動車総連福島地協 (議長 国分 康正)  
 競技指導 仙台ユニバーサルスポーツ研究会 佐藤 一樹  
 司会進行 三遊亭好太郎 / 江島ちあき

### 3. 開催の特色

東日本大震災後7回目の開催となり、福島県において延べ15回目となりました。例年参加くださる施設が大半で、参加者と実行委員が和気あいあいと競技を楽しみ、一体感のある大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成9年	11月15日	十六沼公園体育館
平成16年	6月19日	福島体育館
平成17年	4月16日	須賀川アリーナ
平成18年	4月23日	須賀川アリーナ
平成19年	11月18日	安積総合学習センター体育館
平成20年	5月25日	須賀川アリーナ
平成21年	5月23日	須賀川アリーナ
平成22年	5月15日	須賀川アリーナ
平成24年	5月19日	須賀川アリーナ
平成25年	5月18日	須賀川アリーナ
平成26年	5月17日	須賀川アリーナ
平成27年	6月6日	須賀川アリーナ
平成28年	6月4日	須賀川アリーナ
平成29年	6月17日	須賀川アリーナ



# 京都大会

京都府 6月3日(日) 京都市障害者スポーツセンター

## 1. 実施概要

開催日 2018年6月3日(日)  
 会場 京都市障害者スポーツセンター 京都市左京区高野玉岡町5  
 電話 075-702-3370  
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 京都市

## 2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	成望館	46	38	8
	B	京都手をつなぐ育成会(右京支部)	9	5	4
		京都手をつなぐ育成会(西京支部)	34	16	18
ハートチーム	A	修光学園	56	26	30
	B	あおい苑	48	21	27
参加施設/団体合計			193	106	87
関係者等	自動車総連京都地協		80		
	自動車総連本部		1		
	来賓		1		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員/来賓合計		91		
参加者総計			284		

実行委員 自動車総連京都地協(議長 松山 裕二)  
 競技指導 日本福祉大学 ECOUS 藤田 紀昭  
 司会進行 三遊亭好太郎/諏訪しおり

### 3. 開催の特色

京都の障害者スポーツの中心拠点となる、京都市障害者スポーツセンターで開催を続け、24回目となりました。

定例行事として定着された大会となり、白熱した競技の連続でした。



### 4. 開催の経過

平成6年	12月3日	京都市スポーツセンター
平成8年	4月13日	京都市障害者スポーツセンター
平成9年	4月5日	京都市障害者スポーツセンター
平成10年	11月7日	京都市障害者スポーツセンター
平成11年	11月7日	京都市障害者スポーツセンター
平成12年	6月4日	京都市障害者スポーツセンター
平成13年	6月3日	京都市障害者スポーツセンター
平成14年	7月6日	京都市障害者スポーツセンター
平成15年	6月8日	京都市障害者スポーツセンター
平成16年	6月6日	京都市障害者スポーツセンター
平成17年	6月5日	京都市障害者スポーツセンター
平成18年	6月4日	京都市障害者スポーツセンター
平成19年	6月3日	京都市障害者スポーツセンター
平成20年	6月1日	京都市障害者スポーツセンター
平成21年	6月7日	京都市障害者スポーツセンター
平成22年	6月6日	京都市障害者スポーツセンター
平成23年	6月5日	京都市障害者スポーツセンター
平成24年	6月3日	京都市障害者スポーツセンター
平成25年	6月2日	京都市障害者スポーツセンター
平成26年	6月1日	京都市障害者スポーツセンター
平成27年	6月14日	京都市障害者スポーツセンター
平成28年	6月12日	京都市障害者スポーツセンター
平成29年	6月4日	京都市障害者スポーツセンター



# 橿原大会

奈良県 6月4日(月) ジェイテクトアリーナ奈良

## 1. 実施概要

開催日 2018年6月4日(月)

会場 ジェイテクトアリーナ奈良 奈良県橿原市畝傍町51 電話 0744-22-2462

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 奈良県 / 橿原市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	就労支援センター Heart Square「Kira」葛本事業所	27	24	3
	就労支援センター Heart Square「Kira」八木事業所	28	24	4
	ワークスペースこすもす	19	12	7
ハートチーム	橿原市福祉作業所	74	45	29
参加施設／団体合計		148	105	43
関係者等	自動車総連奈良地協	64		
	自動車総連本部	4		
	来賓	0		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	77		
参加者総計		225		

実行委員 自動車総連奈良地協 (議長 山本 保)

競技指導 日本福祉大学 ECOUS 藤田 紀昭

司会進行 三遊亭好太郎／諏訪しおり

### 3. 開催の特色

奈良県は今年初開催を橿原市で行いました。緊張した様子で参加くださる施設の方々も、次第に実行委員の方と一緒に競技を楽しんで頂き、フレッシュな大会となりました。



### 4. 開催の経過

初開催



# 関大会

岐阜県 6月6日(水) せきしんふれ愛アリーナ

## 1. 実施概要

開催日 2018年6月6日(水)  
 会場 せきしんふれ愛アリーナ 岐阜県関市若草通2-1 電話 0575-23-7766  
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 岐阜県 / 関市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	あゆみ館	15	9	6
		美谷の風 ポスト	25	19	6
		つくし	25	18	7
	B	美谷の里	31	24	7
		レインボーハートフル生活介護事業所	29	19	10
ハートチーム	A	美谷の風 センターヴィレッジ	48	36	12
		美谷の風 ライブリー M	18	13	5
	B	美谷の風 ウェルマッシュ	13	9	4
		(福)あしたの会あしたのいえ	20	11	9
		(福)あしたの会にれ	32	25	7
参加施設/団体合計		256	183	73	
関係者等	自動車総連岐阜地協	44			
	自動車総連本部	1			
	来賓	6			
	タレント・インストラクター	5			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員/来賓合計	60			
参加者総計		316			

来賓 関市副市長 中村 繁 様 / 岐阜県議会議員 伊藤 英生 様  
 関市議会議員 土屋 雅義 様 / 各務原市議会議員 水野 岳男 様  
 前 岐阜県議会議員 林 幸広 様 / 前 関市議会議員 山田 美代子 様  
 実行委員 自動車総連岐阜地協 (議長 中村 陽夫)  
 競技指導 日本障害者フライングディスク連盟 高野 昌明  
 司会進行 倅多ひろみ / 桂 扇生

### 3. 開催の特色

岐阜県は、関市内のわかくさ・プラザ（新名称 せきしんふれ愛アリーナ）で9年連続の開催となりました。

継続的に参加していただく施設が多数あり、雰囲気の良い大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成9年	11月24日	坂祝町体育館
平成22年	6月2日	わかくさ・プラザ（関市）
平成23年	6月1日	わかくさ・プラザ（関市）
平成24年	6月6日	わかくさ・プラザ（関市）
平成25年	6月5日	わかくさ・プラザ（関市）
平成26年	6月11日	わかくさ・プラザ（関市）
平成27年	6月3日	わかくさ・プラザ（関市）
平成28年	6月8日	わかくさ・プラザ（関市）
平成29年	6月7日	わかくさ・プラザ（関市）



# 前橋大会

群馬県 6月9日(土) 群馬県勤労福祉センター

## 1. 実施概要

開催日 2018年6月9日(土)

場所 群馬県勤労福祉センター 群馬県前橋市野中町361-2 電話027-263-4111

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 群馬県 / 前橋市 / (福) 前橋市社会福祉協議会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	前橋市大胡福祉作業所	24	18	6
	前橋市富士見福祉作業所	13	9	4
	前橋市第三福祉作業所	14	9	5
	すずしろ	36	17	19
	前橋市宮城福祉作業所	13	9	4
ハートチーム	前橋市第二福祉作業所	22	17	5
	前橋市第一福祉作業所	17	10	7
	前橋市粕川福祉作業所	6	3	3
	障害福祉サービス事業所なかま	62	40	22
参加施設／団体合計		207	132	75
関係者等	自動車総連群馬地協	100		
	自動車総連本部	1		
	来賓	5		
	タレント・インストラクター	3		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	113		
参加者総計		320		

来賓 群馬県健康福祉部障害政策課 次長 女屋 広之 様

前橋市長 山本 龍 様 / (福) 前橋市社会福祉協議会 会長 塚田 昌志 様

前橋市議会議員 細野 勝昭 様 / 大泉町議会議員 都丸 裕史 様

競技指導 仙台ユニバーサルスポーツ研究会 佐藤 一樹

司会進行 風呂わく三 / 諏訪しおり

### 3. 開催の特色

群馬県は、前橋市、高崎市、太田市、伊勢崎市などを巡回し、県内を網羅して行われています。

今回は2年連続で前橋市で開催致しました。

平成14年以降の大会では、実行委員とは別に、選手と共に競技に参加する競技ボランティアを募り、参加者とともに一緒に汗を流し、イベントを盛り上げてくださいます。



### 4. 開催の経過

平成7年	7月1日	富士重工体育館（太田市）
平成8年	6月15日	群馬県勤労福祉センター
平成9年	6月21日	富士重工体育館（太田市）
平成14年	5月25日	群馬県勤労福祉センター
平成15年	5月24日	日野自動車新田工場 体育館
平成16年	4月17日	ミツバ新里工場 体育館
平成17年	5月28日	太田市総合体育館 エアリス
平成18年	6月3日	太田市総合体育館 エアリス
平成19年	6月2日	群馬県勤労福祉センター
平成20年	6月8日	群馬県勤労福祉センター
平成21年	5月30日	太田市総合体育館 エアリス
平成22年	4月17日	ニューサンピア高崎
平成23年	6月11日	伊勢崎市民体育館
平成24年	5月12日	群馬県勤労福祉センター
平成25年	6月15日	桐生市民体育館
平成26年	6月14日	群馬県勤労福祉センター
平成27年	7月4日	ニューサンピア高崎
平成28年	4月23日	ニューサンピア高崎
平成29年	5月27日	群馬県勤労福祉センター



# 防府大会

山口県 6月10日(日) ソルトアリーナ防府

## 1. 実施概要

開催日 2018年6月10日(日)  
 会場 ソルトアリーナ防府 防府市大字浜方174-2 電話 0835-24-6000  
 共催 防府市  
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 山口県 / (福) 山口市社会福祉協議会  
 (福) 防府市社会福祉協議会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	山口市手をつなぐ育成会徳地支部	9	5	4
		ヤングパワーズ	19	13	6
		愛光園	40	33	7
		華南園	10	5	5
		防府市肢体不自由児(者)父母の会	8	3	5
	B	心促福祉作業センター	17	15	2
		防府市身体障害者福祉会	13	12	1
		デイサービスセンターひかり	22	11	11
		さやか工房	22	11	11
	ハートチーム	A	ふしの学園	32	26
指定障害者支援施設ゆうあい			26	13	13
夢のみずうみ村 防府デイサービスセンター			15	10	5
特定非営利活動法人「青空」			9	5	4
B		山口県コロニー協会	46	36	10
		大平園	28	20	8
		防府市手をつなぐ育成会	11	11	0
参加施設/団体合計		327	229	98	
関係者等	自動車総連山口地協	104			
	自動車総連本部	2			
	来賓	5			
	タレント・インストラクター	6			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員/来賓合計	121			
参加者総計		448			

来賓 山口県健康福祉部障害者支援課長 佐藤 始 様 / 防府市健康福祉部長 林 慎一 様  
 防府市社会福祉協議会 会長 柴田 學樹 様 / 山口県議会議員 井上 剛 様  
 防府市議会議員 山田 耕治 様

実行委員 自動車総連山口地協 (議長 富田 悟史)

競技指導 西九州大学アダプテッド・スポーツ研究会 田中 佑弥 / 平野 貴章 / 岡部 龍太郎 / 佐井木 瞭平

司会進行 三遊亭好太郎 / 花仙

### 3. 開催の特色

平成12年度のスタート以来、防府市内において開催を続け19回目となりました。

参加者は、山口市周辺を含む広域の地域まで裾野を広げています。地元にも根付いた大変盛り上がった大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成12年	10月15日	防府市武道館
平成13年	11月10日	防府市武道館
平成14年	6月2日	防府市武道館
平成15年	6月8日	防府市武道館
平成16年	6月13日	防府市武道館
平成17年	6月5日	防府市武道館
平成18年	6月18日	防府市武道館
平成19年	6月10日	防府市武道館
平成20年	6月8日	防府市武道館
平成21年	6月14日	防府市武道館
平成22年	6月20日	防府市武道館
平成23年	6月19日	ソルトアリーナ防府
平成24年	5月13日	ソルトアリーナ防府
平成25年	6月16日	ソルトアリーナ防府
平成26年	6月1日	ソルトアリーナ防府
平成27年	9月6日	ソルトアリーナ防府
平成28年	6月12日	ソルトアリーナ防府
平成29年	6月11日	ソルトアリーナ防府



# 宗像大会

福岡県 6月12日(火) 宗像ユリックス

## 1. 実施概要

開催日 2018年6月12日(火)

会場 宗像ユリックス 福岡県宗像市久原400 電話 0940-37-1311

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 福岡県 / 宗像市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイス	A 緑ヶ丘学園	117	82	35	
	B 玄海さつきの杜	34	23	11	
ハート	A くすの木園	80	60	20	
	B	ゆり庵 デイライフサポート	25	18	7
		はまゆうワークセンター宗像	74	58	16
参加施設／団体合計		330	241	89	
関係者等	自動車総連福岡地協	51			
	自動車総連本部	1			
	来賓	1			
	タレント・インストラクター	4			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員／来賓合計	61			
参加者総計		391			

来賓 宗像市 副市長 久芳 昭文様

実行委員 自動車総連福岡地協 (議長 吉村 淳治)

競技指導 日本エアロビック連盟 大村 詠一

司会進行 桂 扇生 / 花仙

### 3. 開催の特色

平成8年度以来、福岡市、宗像市、北九州市を巡回する形で開催を続け、22回目を迎えました。

今年は、3年ぶりとなる宗像市においての開催となりました。参加者が楽しんでくださる様子が印象的な大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成7年	5月27日	宗像ユリックス
平成8年	6月29日	アクション福岡
平成9年	6月28日	福岡市（台風のため中止）
平成10年	7月18日	アクション福岡
平成11年	5月22日	北九州市総合体育館
平成12年	7月1日	福岡市民体育館
平成14年	6月15日	宗像ユリックス
平成15年	7月19日	宗像ユリックス
平成16年	6月2日	福岡市民体育館
平成17年	6月21日	宗像ユリックス
平成18年	6月13日	福岡市民体育館
平成19年	6月8日	北九州市総合体育館
平成20年	6月6日	宗像ユリックス
平成21年	6月9日	福岡市民体育館
平成22年	6月15日	北九州市総合体育館
平成23年	6月8日	宗像ユリックス
平成24年	6月20日	福岡市民体育館
平成25年	5月30日	北九州市立総合体育館
平成26年	6月9日	福岡市九電記念体育館
平成27年	6月16日	宗像ユリックス
平成28年	6月6日	北九州市立総合体育館
平成29年	6月5日	福岡市民体育館



# 越前大会

福井県 6月17日(日) 越前市AW-Iスポーツアリーナ

## 1. 実施概要

開催日 2018年6月17日(日)

会場 越前市AW-Iスポーツアリーナ 越前市高瀬2-8-23

電話 0778-22-6395

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 福井県 / 越前市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	ピーぶるファン	73	52	21
ハートチーム	光道園ライフトレーニングセンター	13	7	6
	陽だまり	11	8	3
	(福)芦山会	20	14	6
	(福)たけふ福祉会 たけふ福祉工場	2	2	0
	(特非)越前市障がいスポーツクラブ	4	4	0
参加施設/団体合計		123	87	36
関係者等	自動車総連福井地協	61		
	自動車総連本部	4		
	来賓	1		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員/来賓合計	75		
参加者総計		198		

来賓 越前市長 奈良 俊幸 様

越前市議会議員 吉田 啓三 様

実行委員 自動車総連福井地協 (議長 谷野 慎一)

競技指導 日本福祉大学 ECOUS 兒玉 友

司会進行 三遊亭好太郎 / 花仙

### 3. 開催の特色

福井県の初開催は越前市で行われました。様々な種別の障害者の方にご参加頂き、また近隣から実行委員の方も応援に駆け付け、和やかな雰囲気の大会となりました。



### 4. 開催の経過

初開催



# 金沢大会

石川県 6月18日(月) いしかわ総合スポーツセンター

## 1. 実施概要

開催日 2018年6月18日(月)

会場 いしかわ総合スポーツセンター 金沢市稚日野町222

電話 076-268-2222

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 石川県 / 金沢市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	ワークショップひなげし	50	37	13
		美川あんずの家	19	13	6
		ねむねむの輪	17	12	5
		輪島市手をつなぐ育成会	24	10	14
	B	若草福祉作業所	104	74	30
		オープンハウスクローバー	14	11	3
	C	ひろびろ作業所	76	39	37
ワークショップすず		37	27	10	
ハートチーム	A	セルプあさがお	61	34	27
		やちぐさ	50	40	10
	B	聖ヨゼフ苑作業所	77	57	20
		うちなだ福祉作業所	47	36	11
	C	松の実園	49	35	14
		鈴見台虹の家	31	20	11
	いきいき	31	16	15	
参加施設／団体合計		687	461	226	
関係者等	自動車総連石川地協	83			
	自動車総連本部	1			
	来賓	1			
	タレント・インストラクター	4			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員／来賓合計	93			
参加者総計		780			

来賓 石川県健康福祉部障害保健福祉課 課長補佐 猿女 豊信様

金沢市福祉局障害福祉課 課長補佐 竹森 利浩様

実行委員 自動車総連石川地協 (議長 鈴木 直也)

競技指導 日本福祉大学 ECOUS 藤田 紀昭

司会進行 三遊亭好太郎 / 花仙

### 3. 開催の特色

今年はいしかわ総合スポーツセンターで行い、昨年よりも参加者が増え、ふれあいのスポーツ広場で随一の規模の大きさを誇る大会となっています



### 4. 開催の経過

平成17年	6月19日	こまつドーム（FD大会共催 / 小松市）
平成18年	7月2日	こまつドーム（FD大会共催 / 小松市）
平成19年	6月2日	金沢市中央市民体育館
平成20年	6月23日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成21年	6月29日	日本航空大学校体育館（輪島市）
平成22年	6月7日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成23年	7月4日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成24年	6月18日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成25年	6月10日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成26年	6月16日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成27年	6月1日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成28年	5月16日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成29年	6月19日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）



# 南国大会

高知県 6月19日(火) 南国市立スポーツセンター

## 1. 実施概要

催日 2018年6月19日(火)

会場 南国市立スポーツセンター 高知県南国市前浜 1344-3

電話 088-865-8015

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 高知県 / 南国市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	ウィッシュかがみの	25	20	5
	地域活動支援センター「南国」	11	6	5
	高知ハビリテーリングセンター	4	3	1
ハートチーム	障害者支援施設 白ゆり	25	19	6
	風車の丘あけぼの	3	2	1
	障害者支援施設しゃくなげ荘	8	6	2
	香南くろしお園	3	2	1
参加施設／団体合計		79	58	21
関係者等	自動車総連高知地協	58		
	自動車総連本部	4		
	来賓	1		
	タレント・インストラクター	3		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	70		
参加者総計		149		

来賓 高知県文化生活スポーツ部スポーツ課長 中島 勝海 様

実行委員 自動車総連高知地協 (議長 山崎 智司)

競技指導 日本エアロビック連盟 田中 信行

司会進行 桂 扇生 / 江島ちあき

### 3. 開催の特色

高知県は今年初開催を南国市で行いました。障害の重い参加者も積極的に競技にご参加くださり、香川地協の応援もあり、大変雰囲気の良い大会となりました。



### 4. 開催の経過

初開催



# 東温大会

愛媛県 6月20日(水) ツインドーム重信

## 1. 実施概要

開催日 2018年6月20日(水)

会場 ツインドーム重信 東温市西岡 1367-1 電話 089-955-5123

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 愛媛県 / 東温市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	重信更生園	50	29	21
		はばたき園	36	26	10
		いつきの里	15	10	5
	B	障害者支援施設久谷	44	36	8
		ウイズ	10	7	3
		NPO 法人どんまい	9	7	2
		つくし園	33	19	14
ハートチーム	A	みどり園	104	67	37
		みどり園マウントヒルズエステート	28	18	10
	B	ひらい園	24	19	5
		東温市身体障害者協会	18	14	4
		ポップポ苑	26	19	7
		三恵ホーム	8	4	4
		参加施設／団体合計		405	275
関係者等	自動車総連愛媛地協	140			
	自動車総連本部	1			
	来賓	2			
	タレント・インストラクター	5			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員／来賓合計	152			
参加者総計		557			

来賓 愛媛県スポーツ・文化部スポーツ局長 齊藤 直樹 様

東温市市民福祉部長 安井 重幸 様

実行委員 自動車総連愛媛地協 (議長 久保 貴裕)

競技指導 日本エアロビック連盟 田中 信行

司会進行 桂 扇生 / 江島ちあき

### 3. 開催の特色

愛媛県は、ツインドーム重信にて7年連続の開催となりました。

毎年大勢の方にご参加頂き、地域に定着したイベントとなっています。今年も賑やかな雰囲気で行われました。



### 4. 開催の経過

平成24年	6月13日	ツインドーム重信
平成25年	6月5日	ツインドーム重信
平成26年	6月4日	ツインドーム重信
平成27年	6月3日	ツインドーム重信
平成28年	6月8日	ツインドーム重信
平成29年	6月21日	ツインドーム重信



# 神戸大会

兵庫県 6月20日(水) グリーンアリーナ神戸

## 1. 実施概要

開催日 2018年6月20日(水)

会場 グリーンアリーナ神戸 神戸市須磨区緑台 電話 078-795-5151

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 兵庫県 / 神戸市 / 神戸市教育委員会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	ゆいまーる支援センター	88	40	48
ハートチーム	あいあい	16	10	6
	NPO 法人サニーサイド	12	9	3
	ワークホーム「柿の木」	13	11	2
参加施設／団体合計		129	70	59
関係者等	自動車総連兵庫地協	118		
	自動車総連本部	1		
	来賓	4		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	132		
参加者総計		261		

来賓 連合兵庫 副事務局長 網島 雅彦 様 / 兵庫県議会議員 越田 謙治郎 様  
川西市議会議員 小山 敏明 様 / 神戸市議会議員 永江 一之 様

実行委員 自動車総連兵庫地協 (議長 宮内 祐一)

競技指導 日本エアロビック連盟 原 佳代

司会進行 風呂わく三 / 諏訪しおり

### 3. 開催の特色

平成19年度以降、神戸市と姫路市を中心に開催を重ねてまいりました。

今年は3年ぶりとなる神戸市で大会を開きました。2日前の大阪北部地震の影響で参加者が減りましたが、僅差の勝敗が多く、盛り上がりました。



### 4. 開催の経過

平成19年	11月14日	グリーンアリーナ神戸
平成20年	11月12日	グリーンアリーナ神戸
平成21年	11月4日	姫路市（新型インフルのため中止）
平成22年	6月9日	姫路市立総合体育館
平成23年	6月22日	兵庫県立体育館（西宮市）
平成24年	6月27日	グリーンアリーナ神戸
平成25年	6月26日	姫路市立中央体育館
平成26年	6月25日	ベイコム総合体育館
平成27年	7月22日	グリーンアリーナ神戸
平成28年	6月15日	加古川市立日岡山体育館
平成29年	6月14日	ベイコム総合体育館



# 広島大会

広島県 6月23日(土) マツダ体育館

## 1. 実施概要

開催日 2018年6月23日(土)  
 会場 マツダ体育館  
 広島県広島市南区大州5丁目11-1 電話 082-281-5581  
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 広島市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A (福)交響 きつつき共同作業所	105	58	47	
	B 海田なかよし実習所	37	26	11	
		戸河内あすなろ園	45	37	8
ハートチーム	A (福)あさみなみ 工房とも	16	12	4	
		(福)希望の丘広島どんぐり作業所	27	11	16
		(福)希望の丘広島どんぐり学園	43	28	15
	B 森の工房みみずく	54	39	15	
		森の工房やの	59	43	16
参加施設/団体合計		386	254	132	
関係者等	自動車総連広島地協	131			
	自動車総連本部	1			
	来賓	5			
	タレント・インストラクター	4			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員/来賓合計	145			
参加者総計		531			

来賓 広島市障害福祉課長 秋山 美帆 様 / 広島県議会議員 西村 克典 様  
 府中町議会議員 岩竹 博明 様 / 府中町議会議員 児玉 利典 様  
 マツダ株式会社総務部 岡村 和明 様  
 実行委員 自動車総連広島地協 (議長 石田 光夫)  
 競技指導 日本エアロビック連盟 田中 信行  
 司会進行 桂 扇生 / 花仙

### 3. 開催の特色

今年 25 回目の開催は、会場をマツダ体育館に変更して行われました。

大会の特徴として、例年参加くださる施設が大半で、定例の事業として定着しており、また、市民吹奏楽団である東広島ウインドアンサンブルの皆さんが、演奏を披露され、ご好評を得ています。



### 4. 開催の経過

平成4年	11月11日	広島マツダ体育館
平成5年	10月30日	広島市南区スポーツセンター
平成6年	10月29日	広島市東区スポーツセンター
平成8年	4月6日	広島市東区スポーツセンター
平成9年	4月19日	広島市東区スポーツセンター
平成10年	5月16日	広島市東区スポーツセンター
平成11年	5月15日	広島市東区スポーツセンター
平成12年	5月20日	広島市東区スポーツセンター
平成13年	5月19日	広島市東区スポーツセンター
平成14年	5月18日	広島市東区スポーツセンター
平成15年	5月17日	広島市東区スポーツセンター
平成16年	5月15日	広島市東区スポーツセンター
平成17年	5月14日	広島市東区スポーツセンター
平成18年	5月20日	広島市東区スポーツセンター
平成19年	5月19日	広島市東区スポーツセンター
平成20年	5月17日	広島市東区スポーツセンター
平成21年	5月23日	広島市東区スポーツセンター
平成22年	5月22日	広島市東区スポーツセンター
平成23年	5月21日	広島市東区スポーツセンター
平成24年	5月26日	広島市東区スポーツセンター
平成25年	5月18日	広島市東区スポーツセンター
平成26年	5月24日	広島市東区スポーツセンター
平成27年	5月23日	広島市東区スポーツセンター
平成28年	5月21日	広島市東区スポーツセンター
平成29年	5月20日	広島市東区スポーツセンター



# 宇都宮大会

栃木県 6月23日(土) わかくさアリーナ

## 1. 実施概要

開催日 2018年6月23日(土)  
 会場 わかくさアリーナ  
 栃木県宇都宮市若草1-10-6 電話028-678-6677  
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 栃木県 / 宇都宮市 / 宇都宮市教育委員会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	社会就労センターピバンタ鶴田	25	15	10
	みずほ福祉支援センター	19	14	5
	壬生町就労支援施設 むつみの森	21	15	6
ハートチーム	すぎの芽学園	27	17	10
	すぎの芽会ドリームセンター一条	33	18	15
	CCV ダック	13	6	7
参加施設／団体合計		138	85	53
関係者等	自動車総連栃木地協	105		
	自動車総連本部	1		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	3		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	115		
参加者総計		253		

来賓 栃木県保健福祉部障害福祉課長補佐 篠崎 岳彦 様  
 宇都宮市保健福祉部障がい福祉課長 藤牧 賢二 様  
 栃木市議会議員 福田 裕司 様 / 宇都宮市議会議員 小平 美智雄 様  
 佐野市議会議員 慶野 常夫 様 / 上三川町議会議員 神藤 昭彦 様  
 真岡市議会議員 池上 正美 様

実行委員 自動車総連栃木地協 (議長 中島 一実)  
 競技指導 仙台ユニバーサルスポーツ研究会 佐藤 一樹  
 司会進行 倅多ひろみ / 風呂わく三

### 3. 開催の特色

宇都宮市周辺、鹿沼市周辺、小山市周辺を巡回する形で開催を重ねていましたが、今年では4年連続で宇都宮市の開催となりました。参加者と実行委員が触れ合う機会が多く、また着ぐるみを着た実行委員がより一層参加者を楽しませていただきました。



### 4. 開催の経過

平成6年	11月5日	宇都宮市清原体育館
平成8年	6月22日	栃木県立県南体育館
平成9年	6月14日	宇都宮市清原体育館
平成10年	6月13日	栃木県立県南体育館
平成11年	6月5日	宇都宮市清原体育館
平成12年	6月11日	栃木県立県南体育館
平成14年	6月2日	栃木県立県南体育館
平成15年	10月18日	栃木県体育館
平成16年	6月12日	栃木県立県南体育館
平成17年	6月11日	鹿沼市総合体育館フォレストアリーナ
平成18年	6月10日	栃木県立県南体育館
平成19年	9月8日	宇都宮市清原体育館
平成20年	6月14日	栃木県立県南体育館
平成21年	6月13日	鹿沼市総合体育館フォレストアリーナ
平成22年	5月22日	白鷗大学体育館
平成24年	6月9日	宇都宮市雀宮体育館
平成26年	5月31日	鹿沼市総合体育館フォレストアリーナ
平成27年	5月30日	宇都宮市清原体育館
平成28年	5月28日	宇都宮市清原体育館
平成29年	5月13日	わかくさアリーナ



# 水戸大会

茨城県 6月27日(水) 青柳公園市民体育館

## 1. 実施概要

開催日 2018年6月27日(水)

会場 青柳公園市民体育館 水戸市水府町 864-6 電話 029-225-6931

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 茨城県 / 水戸市 / (福) 水戸市社会福祉協議会

## 2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	たけのこ	70	55	15
	B	おおぞら館	19	14	5
		NPO 法人茨城自立支援センターともに一	4	3	1
ハートチーム	A	スマイル水戸 かがやき	78	62	16
	B	やまびこ作業所	20	14	6
参加施設／団体合計			191	148	43
関係者等	自動車総連茨城地協		107		
	自動車総連本部		1		
	来賓		2		
	タレント・インストラクター		7		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		121		
参加者総計			312		

来賓 水戸市長 高橋 靖 様

社会福祉法人水戸市社会福祉協議会 会長 保立 武憲 様

実行委員 自動車総連茨城地協 (議長 荒川 友久)

競技指導 日本障害者フライングディスク連盟 高野 昌明

司会進行 三遊亭好太郎 / 花仙

### 3. 開催の特色

平成17年度の初開催以来、県内各地を巡回する形で実施しています。

14回目の今年は、2年連続で水戸市において開かれました。

実行委員と参加者が一体となって大会を盛り上げて頂きました。



### 4. 開催の経過

平成17年	10月22日	かなくぼ総合体育館（結城市）
平成18年	9月9日	かなくぼ総合体育館（結城市）
平成19年	10月6日	牛久運動公園体育館
平成20年	10月11日	牛久運動公園体育館
平成21年	10月3日	つくば市谷田部総合体育館
平成22年	10月23日	つくば市桜総合体育館
平成23年	11月5日	洞峰公園体育館（つくば市）
平成24年	6月9日	霞ヶ浦文化体育会館
平成25年	6月8日	水海道総合体育館
平成26年	6月7日	常総市石下総合体育館
平成27年	6月6日	古河市中央運動公園総合体育館
平成28年	6月4日	古河市中央運動公園総合体育館
平成29年	6月13日	水戸市総合公園体育館



# 相模原大会

神奈川県 6月30日(土) 相模原市立総合体育館

## 1. 実施概要

開催日 2018年6月30日(土)  
 会場 相模原市立総合体育館 相模原市南区麻溝台 2284-1 電話 042-748-1781  
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 神奈川県 / 相模原市 / 相模原市教育委員会  
 (福) 相模原市社会福祉協議会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイス	A 福祉協会しろやま	41	30	11
	B ひまわり工房	43	29	14
ハート	A プrintショップ ピコ	40	28	12
	グリーンホーム	11	6	5
	B AROMA	27	18	9
	くりのみ学園	0	0	0
参加施設/団体合計		162	111	51
関係者等	自動車総連神奈川地協	74		
	自動車総連本部	1		
	来賓	13		
	タレント・インストラクター	3		
	ナイスハート基金	5		
	実行委員/来賓合計	96		
参加者総計		258		

来賓 相模原市健康福祉局長 熊坂 誠 様  
 神奈川県産業労働局労働部労政福祉課長 柿木 秀文 様  
 相模原社会福祉協議会 会長 戸塚 英明 様  
 神奈川県議会議員 大村 博信 様 / 座間市議会議員 沖本 浩二 様  
 平塚市議会議員 山原 栄一 様 / 平塚市議会議員 府川 正明 様  
 厚木市議会議員 高橋 知己 様 / 伊勢原市議会議員 相馬 欣行 様  
 寒川町議会議員 佐藤 一夫 様 / 町田市議会議員 佐藤 和彦 様 様

実行委員 自動車総連神奈川地協 (議長 吉坂 義正)

競技指導 仙台ユニバーサルスポーツ研究会 佐藤 一樹

司会進行 ふじ健介 / ドリームぷりん

### 3. 開催の特色

平成4年以降、県内各地域を巡回する形で開催を続け、今年は8年ぶりとなる相模原市で実施致しました。

前回の参加施設も多数参加され、接戦した競技が続き、盛り上がりました。



### 4. 開催の経過

平成4年	11月24日	いすゞ自動車藤沢体育館
平成5年	11月14日	いすゞ自動車藤沢体育館
平成6年	11月13日	座間市体育館
平成8年	4月21日	川崎市等々力サブアリーナ
平成9年	4月13日	横須賀市総合体育館
平成10年	5月16日	平塚総合体育館
平成11年	10月31日	いすゞ自動車藤沢体育館
平成13年	6月17日	川崎市等々力サブアリーナ
平成14年	11月9日	県立県央地区体育センター
平成15年	12月13日	座間市立市民体育館
平成16年	11月28日	いすゞ自動車藤沢体育館
平成17年	6月25日	ひらつかアリーナ
平成18年	6月3日	神奈川県立保健福祉大体育館
平成19年	11月11日	川崎市等々力サブアリーナ
平成20年	11月15日	藤沢市太陽の家
平成21年	6月27日	秦野市総合体育館
平成22年	6月5日	相模原市総合体育館
平成23年	6月19日	横浜ラポール・アリーナ
平成24年	10月27日	日産追浜体育館
平成25年	6月22日	伊勢原市総合運動公園体育館
平成26年	6月21日	茅ヶ崎市総合体育館
平成27年	12月19日	スカイアリーナ座間
平成28年	10月30日	ひらつかサン・ライフアリーナ
平成29年	7月1日	綾瀬市民スポーツセンター



# 江別大会

北海道 7月17日(火) 北海道立野幌総合運動公園体育館

## 1. 実施概要

開催日 2018年7月17日(火)

会場 北海道立野幌総合運動公園体育館 北海道江別市西野幌481

電話 011-384-2166

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 北海道 / 江別市 / (福)江別市社会福祉協議会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	(特非)自立支援センター歩歩路	46	30	16
	white cube	3	2	1
	就労支援センターさくら	12	9	3
ハートチーム	生活介護事業所 ななかまど	8	6	2
	にわとりブラザーズ	14	9	5
	ハビタットのっぼろ	9	6	3
	えべつ明友荘	7	5	2
	菓子工房 笑くぼ	4	3	1
	どろんこマーケット	12	6	6
	札幌報恩学園	6	4	2
参加施設/団体合計		121	80	41
関係者等	自動車総連北海道地協	124		
	自動車総連本部	1		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員/来賓合計	136		
参加者総計		257		

来賓 江別市長 三好 昇様

(福)江別市社会福祉協議会 会長 佐藤 功様

実行委員 自動車総連北海道地協 (議長 渡部 哲郎)

競技指導 仙台ユニバーサルスポーツ研究会 佐藤 一樹

司会進行 桂 扇生 / 諏訪しおり

### 3. 開催の特色

北海道は広域であるために、平成7年の第1回を皮切りに、開催地を移動しながら行い、幅広い地域の方々にご参加いただいています。

今年は、平成13年以来となる江別市で開催致しました。参加者と実行委員の活発な交流が特徴的な大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成7年	6月10日	札幌市豊平区民センター
平成8年	6月30日	石狩町石狩海洋センター
平成9年	6月28日	恵庭市立恵庭小学校体育館
平成10年	6月28日	苫小牧市立緑小学校体育館
平成11年	9月4日	旭川市勤労者体育センター
平成12年	10月7日	札幌市清田区体育館
平成13年	10月21日	江別市青年センター
平成14年	9月15日	室蘭市だんパラ公園体育館
平成15年	11月4日	小樽市いなきたコミュニティセンター
平成16年	11月16日	滝川市青年体育センター
平成17年	11月15日	千歳市開基記念総合武道館
平成18年	11月14日	苫小牧市川沿公園体育館
平成19年	11月13日	旭川市勤労者体育センター
平成20年	10月20日	サンアビリティーズくしろ
平成21年	6月23日	函館市総合福祉センターホール
平成22年	5月18日	帯広市総合体育館
平成23年	6月14日	北広島市総合体育館
平成24年	7月17日	富良野スポーツセンター
平成25年	9月10日	岩見沢スポーツセンター
平成26年	7月8日	恵庭市総合体育館
平成27年	7月14日	北海道立北見体育センター
平成28年	9月5日	苫小牧市総合体育館
平成29年	9月4日	富良野スポーツセンター



# 竜王大会

滋賀県 9月23日(日) 竜王町ドラゴンスポーツセンター

## 1. 実施概要

開催日 2018年9月23日(日)  
 会場 竜王町ドラゴンスポーツセンター 滋賀県蒲生郡竜王町岡屋 3282  
 電話 0748-58-3173  
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 滋賀県 / 竜王町

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	ふれあい工房	15	11	4
	A (特非)ふれ愛パーク	13	7	6
	(福)きぼう モコハウス	18	12	6
	B ことぶきデイワークス	33	27	6
	しいのきホーム	6	4	2
	落穂寮	10	7	3
ハートチーム	A おうみ作業所	17	10	7
	やまびこ作業所	15	11	4
	B わたむきの里作業所	62	44	18
参加施設／団体合計		189	133	56
関係者等	自動車総連滋賀地協	82		
	自動車総連本部	1		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	4		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	93		
参加者総計		282		

来賓 竜王町長 西田 秀治 様 / 竜竜王町 健康福祉課 係長 川内 弥生 様  
 竜王町議会議員 岡山 富男 様  
 実行委員 自動車総連滋賀地協 (議長 橋本 啓)  
 競技指導 日本福祉大学 ECOUS 藤田 紀昭  
 司会進行 風呂わく三 / 諏訪しおり

### 3. 開催の特色

竜王町の開催は、平成22年度より継続して9回目となりました。

昨年よりも若干参加者数が増え、定例行事として定着しています。



### 4. 開催の経過

平成9年	11月26日	近江八幡体育館
平成10年		
平成11年		
平成12年		
平成13年		
平成14年		
平成15年		
平成16年		
平成17年		
平成18年		
平成19年		
平成20年		
平成21年		
平成22年	9月26日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成23年	9月23日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成24年	9月29日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成25年	9月29日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成26年	9月28日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成27年	9月27日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成28年	9月25日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成29年	9月24日	竜王町ドラゴンスポーツセンター



# 横手大会

秋田県 10月9日(火) 横手体育館

## 1. 実施概要

開催日 2018年10月9日(火)  
 会場 横手体育館 秋田県横手市条里2-2-40 電話0182-33-2102  
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 秋田県 / 横手市 / 横手市教育委員会  
 (福)横手市社会福祉協議会 / 連合秋田

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A 横手市大和更生園	28	20	8
	後三年鴻声の里	19	14	5
	(福)水交会まつくら	4	3	1
B	横手市障害者支援施設ユー・ホップハウス	48	39	9
ハートチーム	A NPO 法人はまなす会ゆうゆう	38	31	7
	ルピナス	14	11	3
	自立支援センター希望園	27	19	8
	B NPO 法人そら	19	14	5
	テンドーランドリーファクトリー	4	3	1
参加施設/団体合計		201	154	47
関係者等	自動車総連秋田地協	100		
	自動車総連本部	1		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	3		
	ナイスハート基金	5		
	実行委員/来賓合計	111		
参加者総計		312		

来賓 (福)横手市社会福祉協議会 事務局次長兼地域福祉課長 七尾 覚 様  
 日本労働組合総連合会秋田県連合会 会長 黒崎 保樹 様  
 実行委員 自動車総連秋田地協 (議長 佐藤 健一)  
 競技指導 日本エアロビック連盟 浅山 美樹  
 司会進行 ふじ健介 / 花仙

### 3. 開催の特色

秋田県では節目の10回目の大会を横手市で実施致しました。

4年ぶりの横手市での開催で、参加者からは楽しみに待ってくださる様子が伺え、大いに盛り上がりました。



### 4. 開催の経過

平成16年	10月3日	大館樹海ドーム
平成17年	10月1日	横手平鹿圏民体育館
平成18年	5月13日	秋田市立体育館
平成19年		
平成20年		
平成21年		
平成22年		
平成23年		
平成24年	7月9日	秋田市立体育館
平成25年	9月3日	秋田市立体育館
平成26年	7月8日	横手体育館
平成27年	7月7日	能代総合体育館
平成28年	10月4日	秋田市立体育館
平成29年	10月24日	潟上市天王総合体育館



# 三鷹大会

東京都 10月13日(土) SUBARU 総合スポーツセンター

## 1. 実施概要

開催日 2018年10月13日(土)

会場 SUBARU 総合スポーツセンター 東京都三鷹市新川 6-37-1

電話 0422-45-1113

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 東京都 / 三鷹市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	すきっぷ	17	6	11
ハートチーム	ソレイユ	3	2	1
	こひつじ舎	1	1	0
	だいち調布事業所	4	3	1
参加施設／団体合計		25	12	13
関係者等	自動車総連東京地協	53		
	自動車総連本部	1		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	8		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	68		
参加者総計		93		

来賓 三鷹市長 清原 慶子 様

東京都議会議員 中村ひろし 様

三鷹市議会議員 岩見 大三 様

実行委員 自動車総連東京地協 (議長 安藤 哲雄)

競技指導 日本障害者フライングディスク連盟 吉田 力男

司会進行 桂 扇生 / 諏訪しおり

### 3. 開催の特色

26回目となる東京での開催は、三鷹市で初めての開催となりました。参加者が少ない中、参加者のチームに実行委員が加わり、一緒に競技を楽しんでくださいました。



### 4. 開催の経過

平成4年	11月26日	日野市南平体育館
平成5年	11月30日	立川市泉市民体育館
平成6年	11月1日	武蔵野市総合体育館
平成7年	11月2日	八王子市体育館
平成8年	10月28日	立川市泉市民体育館
平成9年	10月27日	東京都体育館（中央集会）
平成11年	7月10日	立川市泉市民体育館
平成12年	6月10日	八王子市市民体育館
平成13年	10月13日	武蔵野市総合体育館
平成14年	10月5日	日産自動車村山工場体育館
平成15年	10月25日	真如苑武蔵村山体育館
平成16年	10月24日	日野自動車健保日野体育館
平成17年	10月23日	真如苑武蔵村山体育館
平成18年	10月22日	トヨタ府中スポーツセンター
平成19年	10月21日	府中市立四谷体育館
平成20年	6月22日	中央区立築地社会教育会館
平成21年	10月12日	目黒区立中央体育館
平成22年	11月7日	立川市柴崎体育館
平成23年	11月26日	板橋区立上板橋体育館
平成24年	11月11日	日野自動車羽村工場体育館
平成25年	10月26日	中央区総合スポーツセンター
平成26年	11月15日	府中市生涯学習センター
平成27年	11月14日	東京都立港特別支援学校
平成28年	11月12日	日野市立南平体育館
平成29年	11月14日	大森スポーツセンター



# 青森大会

青森県 10月15日(月) 新青森総合運動公園マエダアリーナ

## 1. 実施概要

開催日 2018年10月15日(月)

会場 新青森県総合運動公園マエダアリーナ 青森県青森市宮田字高瀬 22-2

電話 017-737-0600

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 青森県 / 青森市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A (福)桐の里 ワークセンター大成	21	17	4	
	こぶしの家	53	46	7	
	B	ハーモニー作業所	22	14	8
		やましろ作業所	22	18	4
		ほのぼのサークル	8	6	2
		ここっと作業所	15	10	5
		徳誠園	9	6	3
ハートチーム	A	49	37	12	
	(特非)ハートスポット	13	9	4	
	SUN	10	7	3	
	B	待望園	38	26	12
		青森うとうの園	39	24	15
参加施設/団体合計		299	220	79	
関係者等	自動車総連青森地協	47			
	自動車総連本部	1			
	来賓	2			
	タレント・インストラクター	4			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員/来賓合計	58			
参加者総計		357			

来賓 青森県障害福祉課長 村上 直弘 様

青森市長 小野寺 晃彦 様

実行委員 自動車総連青森地協 (議長 三國 宏行)

競技指導 日本福祉大学 ECOUS 成田 亜季保 / 永田 京平

司会進行 ふじ健介 / ドリームぷりん

### 3. 開催の特色

青森県は、青森市内を中心に開催を続け、18回目を迎えました。

毎年ご参加くださる施設が多々あり、地域行事として定着しています。



### 4. 開催の経過

平成9年	6月29日	はまなす会館（青森市）
平成10年	6月19日	はまなす会館（青森市）
平成11年	6月10日	青森県民体育館（青森市）
平成12年	6月8日	青森県民体育館（青森市）
平成13年	6月7日	青森県民体育館（青森市）
平成14年	6月13日	青森県立武道館（弘前市）
平成15年		
平成16年		
平成17年		
平成18年	6月1日	青森市民体育館
平成19年		
平成20年	11月10日	青い森アリーナ（青森市）
平成21年	11月9日	青い森アリーナ（青森市）
平成22年	11月15日	青い森アリーナ（青森市）
平成23年	7月4日	青い森アリーナ（青森市）
平成24年	6月25日	マエダアリーナ（青森市）
平成25年	10月21日	マエダアリーナ（青森市）
平成26年	10月20日	マエダアリーナ（青森市）
平成27年	10月19日	マエダアリーナ（青森市）
平成28年	10月24日	マエダアリーナ（青森市）
平成29年	10月16日	マエダアリーナ（青森市）



# 千葉大会

千葉県 10月15日(月) 千葉公園スポーツ施設体育館

## 1. 実施概要

開催日 2018年10月15日(月)  
 会場 千葉公園スポーツ施設体育館 千葉市中央区弁天3-1-1  
 電話 043-253-8050  
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 千葉市 / 千葉市教育委員会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	市原市三和福祉作業所	16	12	4
		こてはしガーデン	27	19	8
		カマラードの里	13	8	5
	B	(福)さざんか会 のまる	5	3	2
		畑町ガーデン	28	19	9
		希望の家さちさわ	15	13	2
		ピクシーフォレスト	12	8	4
ハートチーム	A	たかね園	53	32	21
		ワークホーム「デフ」	17	8	9
	B	あけぼの園	10	4	6
		ひかり学園	6	4	2
		あさひの丘	28	22	6
参加施設／団体合計		230	152	78	
関係者等	自動車総連青森地協	116			
	自動車総連本部	1			
	来賓	2			
	タレント・インストラクター	8			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員／来賓合計	131			
参加者総計		361			

来賓 千葉市保健福祉局長 小早川 雄司 様  
 千葉市教育委員会 教育長 磯野 和美 様  
 実行委員 自動車総連千葉地協 (議長 村田 崇)  
 競技指導 日本障害者フライングディスク連盟 吉田 力男  
 司会進行 倅多ひろみ / 桂 扇生

### 3. 開催の特色

千葉大会は、5回目の開催となりました。昨年はいにく台風で中止となりましたが、昨年参加予定だった大半の施設が参加くださり、アトラクションでは大勢の方が歌手と一緒に踊って盛り上げてくださいました。



### 4. 開催の経過

平成24年	6月4日	千葉公園スポーツ施設体育館
平成25年	10月15日	千葉公園スポーツ施設体育館
平成26年	10月20日	千葉公園スポーツ施設体育館
平成27年	11月19日	千葉公園スポーツ施設体育館
平成28年	10月24日	千葉公園スポーツ施設体育館
平成29年	10月23日	千葉公園スポーツ施設体育館（台風で中止）



# 新潟大会

新潟県 10月17日(水) 新潟市西川総合体育館

## 1. 実施概要

開催日 2018年10月17日(水)

会場 新潟市西川総合体育館 新潟市西蒲区善光寺 369-1 電話 0256-78-7258

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 新潟市

## 2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A/B	青山ファクトリー	60	46	14
	B	麦っ子ワークス	20	15	5
		ディアクティビティセンターはろはろ	10	7	3
ハートチーム	A	あすなる福祉園	22	18	4
		しろやま	23	17	6
	B	みのり園	7	4	3
		工房はたや	9	7	2
		いずみ福祉園	8	6	2
		ワークセンターふぁみりー	24	17	7
参加施設／団体合計			183	137	46
関係者等	自動車総連新潟地協		80		
	自動車総連本部		1		
	来賓		1		
	タレント・インストラクター		4		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		90		
参加者総計			273		

来賓 新潟市障がい福祉課長 長浜 達也 様

実行委員 自動車総連新潟地協 (議長 田辺 綱男)

競技指導 日本エアロビック連盟 吉村 知美

司会進行 桂 扇生 / 花仙

### 3. 開催の特色

新潟県は3回目の開催を、継続して新潟市で実施致しました。

3年連続参加くださる施設も多く、白熱した好ゲームが繰り広げられました。



### 4. 開催の経過

平成28年	11月15日	新潟市西川総合体育館
平成29年	10月17日	新潟市西川総合体育館



# 大津大会

熊本県 10月20日(土) 大津町総合体育館

## 1. 実施概要

開催日 2018年10月20日(土)  
 会場 大津町総合体育館 菊池郡大津町森1000 電話 096-293-8088  
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 熊本県 / 大津町

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A 障がい者サポートホームわらび	92	49	43
	すみれ園	18	15	3
	B 愛育学園	99	69	30
ハートチーム	A 熊本菊陽学園	85	70	15
	大江学園 / 第二大江学園	40	33	7
	B 若草児童学園	86	58	28
参加施設 / 団体合計		420	294	126
関係者等	自動車総連熊本地協	76		
	自動車総連本部	1		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	4		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員 / 来賓合計	87		
参加者総計		507		

来賓 熊本県障がい者支援課課長補佐 内村 太様  
 大津町住民福祉部長 藤本 聖二様  
 実行委員 自動車総連熊本地協 (議長 熊谷 行雄)  
 競技指導 日本エアロビック連盟 大村 詠一  
 司会進行 ふじ健介 / 諏訪しおり

### 3. 開催の特色

熊本県は、県北部と県南部で交互に開催を続け、23回目を迎えました。今年は、8年ぶりとなる大津町で実施し、参加者総数が500名を超え、大変賑やかな大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成8年	7月13日	本田技研熊本製作所体育館
平成9年	5月10日	本田技研熊本製作所体育館
平成10年	5月9日	本田技研熊本製作所体育館
平成11年	6月26日	本田技研熊本製作所体育館
平成12年	5月28日	本田技研熊本製作所体育館
平成13年	10月13日	八代市総合体育館
平成14年	10月19日	本田技研熊本製作所体育館
平成15年	10月18日	八代市総合体育館
平成16年	11月13日	大津町運動公園総合体育館
平成17年	10月15日	八代市総合体育館
平成18年	10月14日	大津町運動公園総合体育館
平成19年	10月27日	八代市総合体育館
平成20年	10月18日	大津町運動公園総合体育館
平成21年	10月17日	人吉市（中止）
平成22年	6月12日	人吉市スポーツパレス
平成22年	10月9日	大津町運動公園総合体育館
平成23年	10月8日	人吉市スポーツパレス
平成24年	10月13日	菊池市総合体育館
平成25年	11月2日	人吉スポーツパレス
平成26年	11月8日	本田技研熊本製作所体育館
平成27年	11月14日	人吉スポーツパレス
平成28年	10月22日	菊池市総合体育館
平成29年	10月14日	人吉スポーツパレス



# 長崎大会

長崎県 10月23日(火) 長崎県立総合体育館

## 1. 実施概要

開催日 2018年10月23日(火)

会場 長崎県立総合体育館 長崎市油木町7-1 電話 095-843-6521

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 長崎県 / 長崎市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	のぐさ	21	15	6
		きょうせい	16	12	4
		ひまわりの家	17	12	5
	B	あおぞら	33	23	10
		サンビレッジ	13	10	3
ハートチーム	A	わーくあぐり	6	5	1
		さんらいず	35	25	10
		ワークショップあさひ	9	7	2
	B	夢工房みどり	58	43	15
参加施設／団体合計		208	152	56	
関係者等	自動車総連長崎地協	83			
	自動車総連本部	5			
	来賓	0			
	タレント・インストラクター	5			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員／来賓合計	97			
参加者総計		305			

実行委員 自動車総連長崎地協 (議長 浦田 智)

競技指導 西九州大学アダプテッド・スポーツ研究会 岩崎 駿 / 田中 佑弥 / 平野 貴章

司会進行 風呂わく三 / 江島ちあき

### 3. 開催の特色

長崎県は今年初めての開催を長崎市で行いました。参加者は積極的に競技に参加頂き、午後の西九州大指導のユニバーサル競技でも大いに盛り上がりました。



### 4. 開催の経過

初開催



# 佐賀大会

佐賀県 10月24日(水) 佐賀市立諸富文化体育館

## 1. 実施概要

開催日 2018年10月24日(水)

会場 佐賀市立諸富文化体育館 佐賀市諸富町大字諸富津52

電話 0952-29-8137

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 佐賀県 / 佐賀市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	脊振学園	20	12	8	
	かがやきの丘	23	18	5	
	長光園小城生活介護センター	13	8	5	
	B	佐賀市諸富町身体障害者福祉協会	35	31	4
		佐賀市身体障害者福祉協会連合会兵庫支部	19	19	0
ハートチーム	A	第一たちばな学園	29	25	4
		第二たちばな学園	17	13	4
		すみよしの里	8	6	2
	B	いとし子の家	20	14	6
		(特非)コスモス	25	18	7
		参加施設/団体合計		209	164
関係者等	自動車総連佐賀地協	72			
	自動車総連本部	1			
	来賓	0			
	タレント・インストラクター	19			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員/来賓合計	96			
参加者総計		305			

実行委員 自動車総連佐賀地協 (議長 橋本 直弥)

競技指導 西九州大学アダプテッド・スポーツ研究会 岩崎 駿 / 田中 佑弥 / 平野 貴章

司会進行 風呂わく三 / 江島ちあき

### 3. 開催の特色

佐賀県は2年ぶりに佐賀市で開催し、11回目を迎えました。地元の西九州大の学生に多数サポートを頂きながら、参加者と実行委員の交流が盛んな大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成21年	11月1日	佐賀県総合体育館
平成22年	11月9日	佐賀県総合体育館
平成23年	11月20日	佐賀市大和町勤労者体育センター
平成24年	10月29日	佐賀県総合体育館
平成25年	11月24日	佐賀市立諸富文化体育館
平成26年	10月27日	佐賀県総合体育館
平成27年	11月8日	小城市三日月体育館
平成28年	10月26日	佐賀市立諸富文化体育館
平成29年	10月22日	小城市三日月体育館



# 松江大会

島根県 11月5日(月) 松江市総合体育館

## 1. 実施概要

開催日 2018年11月5日(月)  
 会場 松江市総合体育館  
 島根県松江市学園南1-21-1 電話0852-25-1700  
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 島根県 / 松江市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A 四ツ葉福祉会四ツ葉園	24	20	4
	アクティブきたほり	6	5	1
	みずうみの里	29	19	10
	まがたま荘	7	4	3
	B 希望の園	37	29	8
	パックしまね	24	21	3
ハート	A/B さくらの家	95	60	35
	B ひだまり	21	13	8
	センターはばたき	25	16	9
参加施設／団体合計		269	185	84
関係者等	自動車総連島根地協	65		
	自動車総連本部	1		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	77		
参加者総計		345		

来賓 島根県健康福祉部障がい福祉課長 半場 裕子様  
 松江市障がい者福祉課長 青木 佳子様 / 島根県議会議員 岩田 浩岳様  
 実行委員 自動車総連島根地協 (議長 園山 智久)  
 競技指導 日本福祉大学 ECOUS 成田亜季保 / 丹羽理華  
 司会進行 ふじ健介 / 江島ちあき

### 3. 開催の特色

今年で15回目の開催となり、8年連続で松江市で行われました。例年ご参加して下さる施設が多数あり、和気あいあいとした大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成15年	12月14日	出雲ドーム
平成16年	10月31日	出雲ドーム
平成17年	12月18日	出雲ドーム
平成18年	10月2日	松江市総合体育館
平成19年	10月15日	松江市総合体育館
平成20年	10月6日	松江市総合体育館
平成21年		
平成22年	6月14日	鹿島総合体育館ニューウエーブ
平成23年	11月15日	松江市総合体育館
平成24年	11月5日	松江市総合体育館
平成25年	11月5日	松江市総合体育館
平成26年	11月10日	松江市総合体育館
平成27年	11月10日	松江市総合体育館
平成28年	11月7日	松江市総合体育館
平成29年	11月14日	松江市総合体育館



# 米子大会

鳥取県 11月6日(火) 鳥取県立米子産業体育館

## 1. 実施概要

開催日 2018年11月6日(火)  
 会場 鳥取県立米子産業体育館  
 米子市東福原8-27-1 電話0859-35-0611  
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 鳥取県 / 米子市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイス	A 淀江作業所	12	7	5
	NPO 法人伯耆みらい	26	20	6
	支援センタークローバー	11	6	5
B 皆生やまと園	54	37	17	
ハート	A かわさき吾亦紅	10	7	3
	吾亦紅	10	6	4
	みんなの処	23	14	9
	B ワークショップ・アクティブ	13	9	4
	支援センターのぞみ	33	15	18
参加施設／団体合計		192	121	71
関係者等	自動車総連鳥取地協	61		
	自動車総連本部	1		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	73		
参加者総計		265		

来賓 鳥取県地域振興部スポーツ課長 小西 新太郎 様  
 米子市福祉保健部長 斉下 美智子 様  
 実行委員 自動車総連鳥取地協 (議長 伊藤 裕司)  
 競技指導 日本福祉大学 ECOUS 兒玉 友  
 司会進行 ふじ健介 / 江島ちあき

### 3. 開催の特色

鳥取県は4年連続で米子市内での開催となりました。今年は新たに参加くださる施設が増え、昨年よりも参加者が大幅に増えて実施することが出来ました。



### 4. 開催の経過

平成27年	11月9日	鳥取県立米子産業体育館
平成28年	11月8日	鳥取県立米子産業体育館
平成29年	11月13日	どらドラパーク米子市民体育館



# 和歌山大会

和歌山県 11月7日(水) 和歌山ビッグウェーブ

## 1. 実施概要

開催日 2018年11月7日(水)  
 会場 和歌山ビッグウェーブ 和歌山市手平2-1-1 電話 073-433-0035  
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 和歌山県

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	マウンテンラブ	84	47	37
		つわぶき会綜愛苑	12	9	3
	B	つわぶき会綜成苑	12	9	3
		生活介護事業所あい	11	8	3
		きのかわ共同作業所	30	24	6
		ピア下津	15	12	3
		はぐるま共同作業所	18	13	5
ハートチーム	A	小倉園	13	9	4
		たんぼぼ作業所	46	33	13
		あい・らんど	28	18	10
		PURE 皆楽	13	8	5
	B	くろしお作業所	70	40	30
		来実の会	30	19	11
		参加施設／団体合計		382	249
関係者等	自動車総連和歌山地協		93		
	自動車総連本部		1		
	来賓		1		
	タレント・インストラクター		4		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		103		
参加者総計		485			

来賓 和歌山県障害福祉課 副課長 国部 啓之 様  
 実行委員 自動車総連和歌山地協 (議長 上野 剛)  
 競技指導 日本エアロビック連盟 原 佳代  
 司会進行 桂 扇生 / 諏訪しおり

### 3. 開催の特色

和歌山県は、和歌山市内で開催を続け、今回で12回目を迎えました。例年参加くださる施設も多く、定例行事として定着しています。



### 4. 開催の経過

平成9年	11月27日	和歌山ビッグホエール
平成10年		
平成11年		
平成12年		
平成13年		
平成14年		
平成15年		
平成16年		
平成17年		
平成18年	8月9日	和歌山ビッグホエール
平成19年		
平成20年	5月14日	和歌山ビッグホエール
平成21年	10月21日	和歌山ビッグホエール
平成22年	11月24日	和歌山ビッグホエール
平成23年	10月19日	和歌山県立体育館
平成24年	10月24日	和歌山県立体育館
平成25年	10月16日	和歌山県立体育館
平成26年	10月15日	和歌山ビッグウェーブ
平成27年	10月14日	和歌山ビッグウェーブ
平成28年	9月21日	和歌山ビッグウェーブ
平成29年	10月18日	和歌山ビッグウェーブ



# 浜松大会

静岡県 11月10日(土) 可美公園総合センター体育館

## 1. 実施概要

開催日 2018年11月10日(土)

会場 可美公園総合センター体育館 浜松市南区増楽町920-2 電話053-449-1155

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 静岡県 / 浜松市 / (福) 浜松市社会福祉協議会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイス	光明学園	27	19	8
	つばめ創社	4	3	1
	はまかぜ	4	3	1
	ひまわり授産所	11	9	2
ハート	あおばのさと	41	36	5
	学舎いろいろ	12	9	3
参加施設／団体合計		99	79	20
関係者等	自動車総連静岡地協合計	173		
	自動車総連本部	1		
	来賓	7		
	タレント・インストラクター	4		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	189		
参加者総計		288		

来賓 社会福祉法人浜松市社会福祉協議会 事務局長 渡瀬 充久 様  
 静岡県議会議員 田形 誠 様 / 浜松市議会議員 平間 良明 様  
 磐田市議会議員 松野 正比呂 様 / 湖西市議会議員 楠 浩幸 様  
 スズキ関連労働組合連合会 顧問 岩田 邦泰 様

実行委員 自動車総連静岡地協 (議長 松浦 信司)

競技指導 日本エアロビック連盟 真野 まり子

司会進行 倅多ひろみ / ふじ健介

### 3. 開催の特色

静岡県は26回目の開催となりました。県内の広範な地域で実施し、今年は18年ぶりに西部の浜松市において行われました。参加者と実行委員が盛んに交流する大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成4年	11月24日	可美公園総合センター
平成5年	11月20日	御殿場市体育館
平成6年	11月19日	焼津市総合体育館
平成7年	11月18日	磐田市総合体育館
平成8年	10月28日	富士市立富士体育館
平成9年	11月8日	新居町立総合体育館
平成10年	11月21日	静岡市北部体育館
平成11年	11月6日	富士宮市民体育館
平成12年	11月18日	袋井市民体育館
平成13年	11月24日	清水市総合運動場体育館
平成14年	11月16日	浜北市総合体育館
平成15年	11月1日	三島市総合体育館
平成16年	11月20日	可美公園総合センター
平成17年	11月12日	島田市中央体育館
平成18年	11月11日	富士体育センター
平成19年	11月10日	湖西市アメニティプラザ
平成20年	11月8日	東遠カルチャーパーク総合体育館さんりーな
平成21年	11月14日	裾野市（新型インフルエンザのため中止）
平成22年	11月6日	裾野市民体育館
平成23年	11月5日	菊川市民総合体育館
平成24年	11月10日	富士通沼津工場体育館
平成25年	11月30日	静岡市北部体育館
平成26年	11月9日	磐田市総合体育館
平成27年	11月21日	袋井市民体育館
平成28年	11月19日	裾野市民体育館
平成29年	11月18日	静岡市北部体育館



# 岡崎大会

愛知県 11月10日（土） 三菱自動車工業（株）岡崎工場内体育館

## 1. 実施概要

開催日 2018年11月10日（土）  
 会場 三菱自動車工業（株）岡崎工場内体育館  
 愛知県岡崎市橋目町字中新切1番地  
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 愛知県 / 岡崎市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	豊田市育成会	16	8	8
		さん・すまいる・さぽーと	24	12	12
	B	ムーンワーカーズ	21	16	5
		愛ポート05	12	3	9
		第2ゆたか希望の家	6	4	2
ハートチーム	A	みどりがおかコスモス	13	11	2
		放課後ディのぞみ	18	9	9
		サンホーム豊田	6	4	2
	B	ペガサス・Ⅱ	10	8	2
		ペガサス	14	10	4
		BAOBAOの家	13	8	5
参加施設／団体合計		153	93	60	
関係者等	自動車総連愛知地協	94			
	自動車総連本部	1			
	来賓	2			
	タレント・インストラクター	9			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員／来賓合計	110			
参加者総計		263			

来賓 愛知県障害福祉課 主幹 立花 高志 様  
 参議院議員 礪崎 哲史 様  
 実行委員 自動車総連愛知地協（議長 戸田 隆義）  
 競技指導 日本福祉大学 ECOUS  
 司会進行 三遊亭好太郎 / 江島ちあき

### 3. 開催の特色

愛知県は、全国最多の27回目の開催となりました。

今年は2年連続で岡崎市で実施致しました。大人も子供も参加され、賑やかな大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成4年	11月19日	トヨタスポーツセンター
平成5年	11月6日	名古屋市体育館
平成6年	11月26日	名古屋市体育館
平成7年	12月16日	名古屋市体育館
平成8年	10月19日	名古屋市体育館
平成9年	11月23日	名古屋市体育館
平成10年	10月31日	名古屋市体育館
平成11年	10月30日	名古屋市体育館
平成12年	11月5日	名古屋市体育館
平成13年	10月20日	名古屋市体育館
平成14年	10月26日	名古屋市体育館
平成15年	10月25日	名古屋市体育館
平成16年	10月23日	名古屋市体育館
平成17年	10月22日	名古屋市体育館
平成18年	10月21日	名古屋市体育館
平成19年	10月27日	名古屋市稲永スポーツセンター
平成20年	10月25日	名古屋市稲永スポーツセンター
平成21年	10月24日	名古屋市稲永スポーツセンター
平成22年	10月23日	つどいの丘・アリーナ
平成23年	11月12日	トヨタスポーツセンター
平成24年	11月10日	トヨタスポーツセンター
平成25年	10月26日	三菱自動車工業（株）岡崎工場内体育館
平成26年	10月25日	三菱自動車工業（株）岡崎工場内体育館
平成27年	10月25日	つどいの丘・アリーナ
平成28年	11月20日	愛知製鋼企業年金基金体育館
平成29年	11月25日	三菱自動車工業（株）岡崎工場内体育館



# 甲府大会

山梨県 11月13日(火) 山梨県緑が丘スポーツ公園体育館

## 1. 実施概要

開催日 2018年11月13日(火)

会場 山梨県緑が丘スポーツ公園体育館 甲府市緑が丘 2-8-2

電話 055-253-1906

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 山梨県 / 甲府市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A あゆみの家	20	11	9
	穴山の里	20	15	5
	B ゆうき工房	40	31	9
ハートチーム	A (福)たんぽぽ康洋会たんぽぽ	39	25	14
	B 青い鳥成人寮	9	7	2
	わかあゆ工房	36	25	11
参加施設/団体合計		164	114	50
関係者等	自動車総連山梨地協	51		
	自動車総連本部	1		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	3		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員/来賓合計	61		
参加者総計		225		

来賓 甲府市長 樋口 雄一様

山梨県 福祉保健部 障害福祉課長 小澤 清孝様

実行委員 自動車総連山梨地協 (議長 阿部 貴志)

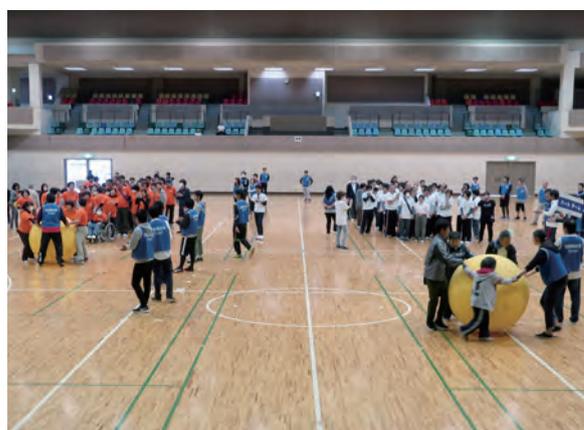
競技指導 仙台ユニバーサルスポーツ研究会 佐藤 一樹

司会進行 倅多ひろみ / ふじ健介

### 3. 開催の特色

山梨県は4回目の開催を1回目から連続して甲府市で行いました。

今年は新たな体育館で開催致しましたが、継続して参加くださる施設も多く、笑顔溢れる大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成24年	7月11日	小瀬スポーツ公園
平成25年		
平成26年		
平成27年		
平成28年	6月13日	小瀬スポーツ公園
平成29年	10月11日	小瀬スポーツ公園



# 大分大会

大分県 11月14日(水) 大分県立総合体育館

## 1. 実施概要

開催日 2018年11月14日(水)

会場 大分県立総合体育館 大分市青葉町1番地 電話 097-551-1511

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 大分県 / 大分市 / 大分市教育委員会

## 2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	ワークスペース檜の木	37	28	9
	B	(福)シンフォニー	44	31	13
ハートチーム	A	八風・be	26	20	6
	A/B	八風・マーヤの園	25	19	6
	B	作業所ゆう	5	4	1
		黎明荘	14	12	2
参加施設／団体合計			151	114	37
関係者等		自動車総連大分地協	82		
		自動車総連本部	1		
		来賓	2		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	94		
参加者総計			245		

来賓 大分市副市長 久渡 晃 様

大分市教育委員会教育部長 増田 真由美 様

実行委員 自動車総連大分地協 (議長 小池 竜司)

競技指導 西九州大学アダプテッド・スポーツ研究会

司会進行 風呂わく三 / 江島ちあき

### 3. 開催の特色

今年は3年ぶりに大分市での開催となりました。昨年よりも大幅に参加者が増え、2チームから4チームの編成となり、盛り上がった大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成18年	11月21日	べっぷアリーナ（別府市）
平成19年	11月20日	べっぷアリーナ（別府市）
平成20年	5月21日	南大分体育館（大分市）
平成21年	5月26日	南大分体育館（大分市）
平成22年	5月26日	南大分体育館（大分市）
平成23年	5月24日	南大分体育館（大分市）
平成24年	6月12日	南大分体育館（大分市）
平成25年	11月12日	べっぷアリーナ（別府市）
平成26年	11月25日	べっぷアリーナ（別府市）
平成27年	11月27日	南大分体育館
平成28年	11月16日	ダイハツ九州アリーナ
平成29年	11月7日	別府市総合体育館べっぷアリーナ



# いなべ大会

三重県 11月17日(土) 大安スポーツ公園体育館

## 1. 実施概要

開催日 2018年11月17日(土)

会場 大安スポーツ公園体育館 いなべ市大安町大井田 2704

電話 0594-78-3510

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 三重県 / いなべ市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数				
		合計	障害者	家族・職員		
ナイス	A	プロジェクト大地	11	8	3	
		わーくびれっじみのり	16	10	6	
		生活介護事業所あじさいの家	28	13	15	
	B		東員障がい児者友の会	7	5	2
			絆	5	3	2
			広陽園	35	26	9
			ヴェルチュ～Vertu～	7	5	2
ハート	A	いなべ市障害者活動支援センター	24	10	14	
		オレンジ工房あげき	29	22	7	
	B	NPO 法人さらい	13	6	7	
		生活介護ステーション TOIN あーち	43	23	20	
参加施設／団体合計			218	131	87	
関係者等		自動車総連三重地協	66			
		自動車総連本部	1			
		来賓	5			
		タレント・インストラクター	5			
		ナイスハート基金	4			
		実行委員／来賓合計	81			
参加者総計			299			

来賓 いなべ市長 日沖 靖 様 / 三重県議会議員 彦坂 公之 様

三重県議会議員 小島 智子 様 / 三重県議会議員 館 直人 様

三重県議会議員 日沖 正信 様

実行委員 自動車総連三重地協 (議長 高津 健一)

競技指導 日本福祉大学 ECOUS 渡辺志帆 / 杉浦沙奈美

司会進行 ふじ健介 / 花仙

### 3. 開催の特色

三重県では県内を巡回しながら開催を続け、22回目となりました。今回はいなべ市で9年ぶりに実施しました。参加者が積極的に競技にご参加頂き、盛り上げていただきました。



### 4. 開催の経過

平成6年	11月12日	鈴鹿市体育館
平成7年	11月23日	上野市勤労者体育センター
平成8年		
平成9年	5月31日	サンライフ松阪
平成10年	5月31日	東員町総合体育館
平成11年	6月20日	菟野町勤労者体育センター
平成12年	6月17日	ゆめドームうえの
平成13年		
平成14年	6月29日	松阪市総合体育館
平成15年	6月14日	員弁町総合運動公園体育館
平成16年	6月5日	亀山市西野公園体育館
平成17年	5月28日	久居市総合体育館
平成18年	5月27日	四日市市霞ヶ浦体育館
平成19年	6月16日	三重県サンアリーナ
平成20年	11月22日	四日市市中央緑地体育館
平成21年		
平成22年	5月22日	いなべ運動公園体育館
平成23年	6月4日	松阪市総合体育館
平成24年	11月25日	亀山市東野公園体育館
平成25年	11月24日	東員町総合体育館
平成26年	11月1日	津市一志体育館
平成27年	10月31日	亀山市東野公園体育館
平成28年	11月12日	員弁運動公園体育館
平成29年	11月4日	津市一志体育館



# 狭山大会

埼玉県 11月17日(土) 本田技研埼玉製作所体育館

## 1. 実施概要

開催日 2018年11月17日(土)

会場 本田技研埼玉製作所体育館 狭山市新狭山 1-10-1 電話 042-953-3235

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 埼玉県 / 狭山市

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイス	A	狭山市手をつなぐ親の会	4	2	2
		ところざわ学園	3	2	1
		大森	4	2	2
		ぶどうの樹	23	18	5
		うるお	28	19	9
	B	おおるり	30	25	5
		フラミンゴ	8	5	3
		オアシス作業所	28	12	16
	ハート	A	大樹の丘	15	9
栗の実福祉会			19	14	5
大樹の家			12	8	4
きぼう工房 東くるめ			10	7	3
B		中新田自立スクエア	72	50	22
参加施設/団体合計		256	173	83	
関係者等	自動車総連埼玉地協	145			
	自動車総連本部	1			
	来賓	3			
	タレント・インストラクター	3			
	ナイスハート基金	5			
	実行委員/来賓合計	157			
参加者総計		413			

来賓 埼玉県福祉部 副部長 沢辺 範男 様 / 狭山市長 小谷野 剛 様

狭山市福祉こども部長 齋藤 毅 様 / 狭山市議会議員 内藤 みつお 様

実行委員 自動車総連埼玉地協 (議長 山本 洋志)

競技指導 仙台ユニバーサルスポーツ研究会 佐藤 一樹

司会進行 倅多ひろみ / 桂 扇生

### 3. 開催の特色

埼玉県は20回目の開催となり、狭山市において開かれました。前回よりも参加者が約2倍に増え、競技ボランティアとしてご参加頂く実行委員とともに、笑顔が絶えない大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成6年	10月22日	狭山市体育館
平成7年	11月18日	川越市運動公園総合体育館
平成8年		
平成9年		
平成10年	6月27日	鴻巣市総合体育館
平成11年	12月12日	三井精機体育館
平成12年		
平成13年	11月24日	富士見市市民総合体育館
平成14年		
平成15年		
平成16年	4月10日	美里町町民体育館
平成17年	11月5日	富士見市市民総合体育館
平成18年	11月25日	蓮田市総合体育館
平成19年	11月10日	桶川市サンアリーナ
平成20年	11月1日	東松山南地区体育館
平成21年	11月7日	川越市運動公園総合体育館
平成22年	10月30日	本田技研埼玉体育館
平成23年	11月12日	桶川サンアリーナ
平成24年	11月17日	東松山市南地区体育館
平成25年	11月2日	北本市体育センター
平成26年	11月8日	本田技研埼玉製作所体育館
平成27年	11月28日	本庄総合公園体育館シルクドーム
平成28年	11月5日	和光市総合体育館
平成29年	10月28日	埼玉県立入間わかかくさ高等特別支援学校



# 大阪大会

大阪府 11月21日(水) 大阪府立体育会館

## 1. 実施概要

開催日 2018年11月21日(水)  
 会場 大阪府立体育会館 大阪市浪速区難波中3-4-26 電話 06-6631-0121  
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 大阪府 / 大阪市 / (福)大阪府社会福祉協議会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	千里みおつくしの杜 かしのみ寮	14	11	3
		科長の郷	24	17	7
		池田市立くすのき学園	12	8	4
		ひばり作業所	20	16	4
		ワークステージやた	38	30	8
	B	いわき生野学園 キッズ広場とけいワニ	31	21	10
いわき生野学園		94	59	35	
ハートチーム	A	あべの作業所	26	18	8
		あいらぶ工房	29	16	13
		アークショップノアノア	62	40	22
	B	熊取療育園	19	14	5
		みなと寮	35	28	7
		大阪府家内労働センター連合授産場	65	53	12
参加施設／団体合計		469	331	138	
関係者等	自動車総連大阪地協	108			
	自動車総連本部	1			
	来賓	1			
	タレント・インストラクター	3			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員／来賓合計	117			
参加者総計		586			

来賓 社会福祉法人大阪府社会福祉協議会 施設福祉部長 奈良 公美 様  
 実行委員 自動車総連大阪地協 (議長 上辻 文仁)  
 競技指導 仙台ユニバーサルスポーツ研究会 佐藤 一樹  
 司会進行 桂 扇生 / 花仙

### 3. 開催の特色

全国最多の27回目の開催となる大阪大会は、第1回大会を除き大阪府立体育会館を会場として開催しております。

例年参加者も多く、また子供たちの参加もあり、賑やかな大会となりました。



### 4. 開催の経過

平成4年	11月14日	大阪市立千島体育館
平成5年	11月27日	大阪府立体育会館
平成7年	2月18日	大阪府立体育会館
平成7年	12月1日	大阪府立体育会館
平成8年	11月30日	大阪府立体育会館
平成9年	11月29日	大阪府立体育会館
平成10年	11月14日	大阪府立体育会館
平成11年	11月20日	大阪府立体育会館
平成12年	10月28日	大阪府立体育会館
平成13年	11月17日	大阪府立体育会館
平成14年	11月16日	大阪府立体育会館
平成15年	11月22日	大阪府立体育会館
平成16年	11月27日	大阪府立体育会館
平成17年	11月19日	大阪府立体育会館
平成18年	11月11日	大阪府立体育会館
平成19年	12月1日	大阪府立体育会館
平成20年	11月15日	大阪府立体育会館
平成21年	11月11日	大阪府立体育会館
平成22年	11月10日	大阪府立体育会館
平成23年	11月9日	大阪府立体育会館
平成24年	11月21日	大阪府立体育会館
平成25年	11月20日	大阪府立体育会館
平成26年	11月19日	大阪府立体育会館
平成27年	11月12日	大阪府立体育会館
平成28年	11月24日	大阪府立体育会館
平成29年	11月22日	大阪府立体育会館



# 宜野湾大会

沖縄県 3月6日(水) 宜野湾市立体育館

## 1. 実施概要

開催日 2019年3月6日(水)

会場 宜野湾市立体育館 沖縄県宜野湾市真志喜4-2-1 電話 098-897-2751

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 沖縄県 / 宜野湾市 / (福) 沖縄県社会福祉協議会

## 2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	沖縄中央療護園	10	5	5	
	生活介護蒼生	14	10	4	
	おきなわ工房(おきなわ自立支援センター)	23	18	5	
	B	うらそえ工房(おきなわ自立支援センター)	28	15	13
		自立訓練事業所経塚苑	26	18	8
ハートチーム	A	障がい者支援センターてだこ	19	14	5
		自立・就労センター希望の大地	27	20	7
		指定障害福祉サービス事業所「たいよう」	13	5	8
	B	(特非)幸せの魔法つ会 あいとぴあ	52	36	16
参加施設/団体合計		212	141	71	
関係者等	自動車総連沖縄地協	98			
	自動車総連本部	2			
	来賓	1			
	タレント・インストラクター	5			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員/来賓合計	110			
参加者総計		322			

来賓 沖縄県子ども生活福祉部 参事 日野 徹 様

実行委員 自動車総連沖縄地協(議長 東江 靖之)

競技指導 西九州大学アダプテッド・スポーツ研究会 岩寄 駿 / 田中 佑弥 / 原口 桜

司会進行 三遊亭好太郎 / 花仙

### 3. 開催の特色

今回は、5年ぶりとなる宜野湾市での開催となりました。

第一競技から僅差の勝負が多く盛り上がり、午後のユニバーサルスポーツでは、実行委員と参加者が一緒に楽しんでくださいました。



### 4. 開催の経過

平成20年	7月9日	沖縄県立武道館（那覇市）
平成21年	7月15日	宜野湾市立体育館
平成22年	2月17日	うるま市具志川総合体育館
平成23年	2月16日	浦添市民体育館
平成24年	3月7日	沖縄市体育館
平成25年	3月6日	宜野湾市立体育館
平成26年	3月5日	うるま市具志川総合体育館
平成27年	3月2日	浦添市民体育館
平成28年	3月1日	沖縄市体育館
平成29年	3月7日	沖縄県立武道館



## 新聞記事等

2018年4月17日

宮崎日日新聞／都城大会

障害の有無に関係なく、スポーツを通して交流を深めるイベント「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場都城大会2018」（自動車総連・国際障害者年記念ナイスハート基金主催）が16日、都城市の早水公園体育文化センターであった。参加者は多彩な競技で元気よく体を動かし、親睦を深めていた。

同市内外の障害者支援施設の入所者ら約340人が参加。チームに分かれ、ロープや風船を使って体を動かす3競技に挑戦した。直徑約8分のパラシュートを使った競技は、真ん中に開いた穴にいち早くボールを入れたチームが勝ち、というルール。参加者は協力しあってパラシュートを上下左右に動

### 都城障害者らスポーツ交流

## ロープや風船使い汗



パラシュートを使った競技など、多彩な種目を通して交流した「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場都城大会2018」

かし、見事穴にボールが入るとうれしそうな表情を見せていた。同市山田町の「山田りんどう福祉会」に通所する19歳男性は「多くの人と活動でき、にぎやかでとても楽しかった」と笑顔だった。同イベントは毎年開催。本県では宮崎、延岡、都城市を巡回して実施している。  
(野村有未)

2018年4月22日

河北新報／仙台大会

## 障害の壁越え 充実の汗 仙台でスポーツ大会



ゴムボール運びを楽しむ参加者たち

障害の有無に関係なくスポーツで交流を深める「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場仙台大会」が21日、仙台市青葉区の市青葉体育館であった。県内の障害者福祉施設と自動車総連宮城地方協議会から約430人が参加した。

チームに分かれ、風船を相手コートに入れ合う「風船パレー」や、大きなゴムボールを運ぶゲームなどを実施。参加者は力を合わせて体を動かし、充実した表情を浮かべた。

自動車総連と公益財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金（東京）が主催し、13回目。宮城地方協議会の伊藤貞義長（50）は「参加者の笑顔が何よりの喜び。大会を通じて差別や偏見のない社会の輪を広げたい」と話した。

2018年5月16日

徳島新聞／藍住大会

スポーツを通じ  
障害者ら交流  
藍住で大会

スポーツを通じて県内の障害者らが交流する「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場藍住大会」が15日、藍



ハイタッチする参加者—藍住町奥野の町民体育館

住町奥野の町民体育館で開かれ、約270人が風船を使ったパレーやダンスで心地よい汗を流した。

参加者は2班に分かれ、ロープ送りや風船パレー、ストレッचनाど5競技を楽しんだ。

手足を使った4種類の振り付けがある「じゃんけんダンス」では、2人一組で踊りながらじゃんけんをして歓声を上げていた。

障害者支援センターきのこハウス（徳島市国府町）の安藤健太さん（27）は「同じ市八万町大坪は「思いっきり体を動かせて気持ちが良かった」と話した。

大会は、全日本自動車産業労働組合総連合会（東京）と公益財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金（同）が1992年から全国で開催しており、県内では初めて。

（千里彦彦）



## 新聞記事等

2018年5月20日

北陸中日新聞／富山大会

### スポーツ交流 みんなで汗



風船バレーを楽しむ参加者＝富山市南総合公園体育文化センターで

富山 障害者と健常者が催し  
障害者と健常者が分け隔たなく軽スポーツを楽しむ「ナイスハート・ふれあい」南総合公園体育文化センター

四チームに分かれて、障害の有無に関係なく楽しめる六種類の「ユニバーサル競技」を楽しんだ。大量の風船を手で打ち合い、コートに落とす数を競う「風船バレー」では、チームの仲間たちで協力しながら頭上に舞う風船を夢中になっ

て追い掛けていた。  
ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場は、自動車産業の労働組合組織「自動車総連」（東京都）と、同団体が支援する「国際障害者年記念ナイスハート基金」（同）が一九九二年から全国で開催。県内では二〇一一年から毎年、富山市で開いている。  
（山本真士）

2018年6月13日

読売新聞／防府大会

### 障害を超えて スポーツ交流

防府でイベント

障害の有無にかかわらずスポーツを通じて交流を深める「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場」が10日、防府市のソルトアリーナ防府で開かれ、市内外の計約450人が汗を流した。自動車総連と国際障害者年記念ナイスハート基金が、1992年から各地で

開催。同市では、マツダ防府工場や関連会社の組合員らが2000年から開いている。参加者は2チームに分かれ、大きな風船を相手コートに打ち込む「風船バレー」などの競技を楽しんだ。



風船バレーを楽しむ参加者

2018年5月22日

山陽新聞／倉敷大会

# 障害超えスポーツ交流

## ナイスハート 倉敷大会 企業や施設利用者ら

障害の有無にかかわらずスポーツを楽しむイベント「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場」倉敷大会（自動車総連など主催）が19日、倉敷市福田町古新田の水島緑地福田公園体育館であり、県内の約430人が交流した。

倉敷、岡山、玉野市の13福祉施設の利用者や自動車関連企業の従業員らが参加。4チームに分かれ、年齢や体力、障害の程度に関係なく楽しめるよう考案された4種目を楽しんだ。直径約7メートルの布を



息を合わせて「ホールインワン」をプレーする参加者

んで持ち、中央の穴にボールを落とす時間を競う「ホールインワン」では、参加者は声を掛け合いながら布を上下左右に傾けて懸命に競技。ボールが穴に入ると手を

たいて、チームメイトと喜び合っていた。倉敷市の施設を利用する女性(50)は「みんなで協力しながら体を動かすのは楽しかった」と話した。

ふれあいのスポーツ広場は自動車総連が社会福祉活動の一環として、国際障害者年記念ナイスハート基金と全国各地で開催。倉敷大

会は1992年に初めて開き、今回が24回目。  
(山本真慈)



## 新聞記事等

2018年6月19日

北陸中日新聞／金沢大会

### スポーツで障害乗り越え



パラシュートなどを使った競技を楽しむ参加者ら＝金沢市のいしかわ総合スポーツセンターで

#### 自動車総連 ふれあいの広場

県内の障害者施設の利用者や職員らがスポーツを楽しむ「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場金沢大会」が十八日、金沢市のいしかわ総合スポーツセンターで開かれた。障害の有無に関係なく楽しめる競技で、参加者は和気あいあいと体を動かした。

県内の障害者施設の利用者や職員らがスポーツを楽しむなどの障害者、職員ら約七百八十人が参加した。カラフルな円形の布（パラシュート）の端を数人で持ち、音楽に合わせて上下させたりする競技や、風船パレーボールなどがあつた。会場は楽しい声に包まれ、勝ったチームには大きな拍手が送られてい

た。

大会は自動車関連企業の労働組合員で構成する全日本自動車産業労働組合総連合会（自動車総連）の社会貢献として、同組合員が支援する「公益財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金」と連携し一九九二年から全国各地で開催している。県内では十四回目の開催。（岡本真穂）

2018年6月20日

読売新聞／南国大会

「風船バレー」を楽しむ参加者ら（南国市で）



## ふれあい風船バレー

障害の有無に関係なくスポーツを楽しむためのイベント「ナイスハート ふれあいのスポーツ広場」が19日、南国市立スポーツセンターで開かれ、障害者ら約150人がプレーを楽しんだ。

自動車総連（全日本自動車産業労働組合総連合会）と、公益財団法人「国際障害者年記念ナイスハート基金」が1992年から全国で開催。県内では今回が初めてで、7施設の利用者らを招いた。参加者らはチームに分かれ、一列になってロープを手繰る「ロープ送り」や、大きな布を広げ、上に載せたバレーボールを真ん中の穴に入れる「ホール・イン・ワン」、浮いた巨大風船を手を使って相手の陣地に入れる「風船バレー」などを行った。

多機能事業所「ウィッシュかがみの」（南国市）に通う枝重厚子さん（64）は「風船バレーでは3回も相手陣地にボールを入れた。楽しいから施設でもプレーしたい」と話した。

南国  
障害者ら150人プレー

2018年6月25日

愛媛新聞／東温大会

◆障害者ら550人がスポーツ交流◆東温 障害の有無にかかわらずスポーツを楽しむ「ナイスハートふれあいのスポーツ広場」が20日、東温市西岡のツインドーム重信であった。県内の障害福祉サービス事業所13施設の利用者ら約550人が交流を深めた。

全日本自動車産業労働組合総連合会（自動車総連）と国際障害者年記念ナイスハート基金が1992年から全国で開き、愛媛では2012年から毎年



「風船バレーボール」を楽しむ参加者

実施している。自陣の風船が少ない方が勝つ「風船バレー

ーボール」では、相手コートに一つでも多くを入れようと懸命にプレー。エアロビックスでは全員で手を広げたりステップを踏んだりして爽やかな汗を流した。

生活介護事業所ひらい園（松山市平井町）の桐木真也さん（35）は「ロープ送りが楽しかった。みんなでスポーツができてうれしい」と喜んだ。

自動車総連愛媛地方協議会の久保貴裕議長（34）は「毎年参加者の笑顔があふれ、いい交流ができています。組合員の人的成長にもつながり、ずっと続けていきたい」と話した。（杉本賢司）



# 新聞記事等

2018年6月26日

下野新聞／宇都宮大会

## 宇都宮でふれあいスポーツ

【宇都宮】自動車総連栃木地方協議会と国際障害者年記念ナイスハート基金は26日、若草十目の障害者スポーツセンター「わかぐさアリーナ」で、障害者と健常者が共にスポーツを楽しむイベント「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場宇都宮大会」を開いた。

障害の有無にかかわらずスポーツを楽しむ、触れ合いを深めるのが狙い。県内の障害者施設利用者や大会の実行委員ら約250人が参加した。

## 障害者ら250人 6競技に汗

参加者は、中央に穴がしめる6種類の競技で汗を流した。

壬生町の就労支援施設「むつみの森」を利用する市村令奈さん(19)は「初めてで分からないところもあったけど、みんな協力して楽しめて良かった」と笑顔で話した。(太田啓介)



「ホール・イン・ワン」の競技を楽しむ参加者

2018年6月26日  
下野新聞／宇都宮大会

2018年6月28日

茨城新聞／水戸大会

**吐玉泉**

▲障害のあるなしにかかわらず共に取り組めるスポーツを楽しむと「ふれあいのスポーツ広場水戸大会」がきのう、水戸市水府町の青柳公園市民体育館で開かれ、障害者支援施設など5施設と自動車総連のスタッフら約300人が参加した。

▲総連と国際障害者年記念ナイスハート基金が主催。直径約8センチのパラシュートを播らし、ボールを中央の穴に入れる「ホール・イン・ワン」や、スタッフが中央に並び風船を打ち合う「風船バレー」＝写真＝など、誰でもできる「ユニバーサルスポーツ」で汗を流した。

▲総連は自動車の部品製造や販売をする関連会社の社員らで構成されている。全国の組合員約77万9千人から「福祉カンパ」を募って、ナイスハート基金に寄せた。総連の参加型福祉活動として「ふれあいのスポーツ広場」に取り組んでいる。



2018年6月26日

読売新聞／水戸大会

# みんなで協力 汗流す

## ふれあいのスポーツ広場

障害のあるなしに関係なく、誰もがスポーツを楽しみながら相互理解を深めるイベント「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場」が、水戸市の青柳公園市民体育館で開かれ、就労支援施設などの利用者約190人が汗を流した。

同広場は、公益財団法人「国際障害者年記念ナイスハート基金」と全日本自動車産業労働組合総連合会が全国各地で主催している。県内で14回目を迎えた今年は6月27日に開催され、参加者は巨大な

布を操り、真ん中の穴にボールを入れる「ホール・イン・ワン」や、巨大な風船を相手の陣地に入れる「風船バレー」などで体を動かし、思い思いに楽しんだ。



「ホール・イン・ワン」で巨大な布を動かす参加者

2018年7月3日

日刊自動車新聞／水戸大会

## スポーツイベント開催

### 総連茨城 障害者ら310人が参加

【水戸】全日本自動車産業労働組合総連合会（自動車総連）茨城地方協議会（荒川友久議長）はこのほど、水戸市の青柳公園市民体育館で「ナイスハートふれあいのスポーツ広場水戸大会」を国際障害者年記念「ナイスハート基金」の共催で行った。写真。

「ナイスハートふれあいのスポーツ広場」は自動車総連の組合員が拠出した福祉基金を原資とし、障害のあるなしにかかわらず共に取り組めるスポーツを通じた共生社会づくりのために開催しているもの。昨年度は40都道府県で開催し、約1万5千人が参加した。茨城地方協議会では2005年から開催し今年が14回目、水戸市では昨年に続いて2回目。今回も平日開催に伴い、実行委員の大半は自動車販売会社の組合員が協力した。



今大会は約190人の障害者就労支援施設より約190人の参加があ

り、実行委員約200人を含め参加人数は約310人となった。競技はパラシュートの布を回しながら中央の穴にボールを入れる「ホール・イン・ワン」や大きな風船を相手の陣地に多く投げ入れたチームが勝つ「風船バレー」のほか、日本障害者フラインクテニス連盟の指導によるフラインクテニスなどを実施し、各チームは勝敗を競いながらプログラムを楽しんだ。



## 新聞記事等

2018年10月31日

佐賀新聞 LIVE / 佐賀大会

### 210人汗流す

ナイスハートふれあいのスポーツ大会

10/26 9:50



拡大する

風船バレーを楽しむ参加者＝佐賀市立諸富文化体育館

障害の有無に関わらず誰もが楽しめるスポーツ大会「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場」が24日、佐賀市諸富町の市立諸富文化体育館で開かれた。県内の10施設から参加した210人が、ロープや風船などを使った競技で爽やかな汗を流した。

自動車関連の労働者でつくる全日本自動車産業労働組合総連合会が主催し、今年で10回目。午前の競技では、ナイスチームとハートチームに分かれて対戦した。ロープをゴールまで送る早さを競う「ロープ送り」やパラシュートの中心に開いた穴にボールを落とす「ホール・イン・ワン」、4色の大きな風船を使った「風船バレー」を楽しんだ。

嬉野市の第一たちばな学園の山口昭博さん（43）は「この日を楽しみにしていた。みんなと一緒にゲームができて楽しかった」と笑顔。同連合会佐賀地方協議会の橋本直弥議長（40）は「みんなが楽しめる社会を盛り上げていく一助になれば」と話した。

西九州大学健康福祉学部の学生らとのユニバーサルスポーツ体験もあった。

2018年11月13日

静岡新聞／浜松大会

**南区** 障害者らがスポーツ通じ交流  
障害の有無にかかわらず誰もが楽しめるスポーツイベント「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場浜松大会」が10日、浜松市南区の可美



公園総合センターで開かれた二写真一。

公園総合センターで開かれた二写真一。  
障害者福祉施設の利用者や自動車総連静岡地方協議会の関係者ら約280人が、2チームに分かれて3競技で汗を流した。「ロープ送り」の競技では、参加者が縦に並び1本のロープを端の人からもう一端の人へと送る速さを競った。

声援が飛び交い、会場は熱気に包まれた。

イベントは、自動車総連と国際障害者年記念ナイスハート基金の主催。自立と思いやりの心を育むことを目的に開催している。

2018年11月15日

朝日新聞／大分大会



丸い布の中央にある穴にボールを落とす競技。大分市青葉町

## みんなでスポーツ楽しんだ

ルール工夫 大分のイベントに250人

障害の有る無しを超え、スポーツを通じて交流するイベント「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場」が14日、大分市青葉町の県立総合体育館であった。障害者施設の利用者や労働組合関係者ら約250人が参加した。

労働組合「自動車総連」と国際障害者年記念ナイスハート基金の主催。1992年に全国各地で始まった。県内では2006年から始まり13回目となる。

競技は、誰もが楽しめるようにルールを工夫。列になって座り、

端に鈴を結びつけたロープを1周させたり、真ん中に穴のある円形の布を動かし、穴にボールを落としたりする競技に参加者らは楽しんだ。

大分市の作業所ゆうの吉田珠美さん(42)は「全部の競技が楽しかった」と笑顔。スタッフの日野雅宣さん(38)は「参加者が喜んで楽しそうにしてくれてよかった」と話した。

(小林圭)

## 競技団体紹介

### 日本福祉大学 ECOUS (スポーツ科学部 教授 藤田 紀昭)

教授である藤田紀昭先生の指導のもと、ふれあいのスポーツ広場競技全般の監修と会場での指導、及び午後の「ストレッチ体操」「じゃんけんダン」の指導を、ゼミの学生のみなさんが行っていただいています。

藤田先生は、日本福祉大学在職中より、「ふれあいのスポーツ広場」の活動にご理解をいただき、団体の運動会のように行うスポーツ大会において、障害の有無に関わらず誰もが楽しむことのできる競技という、困難な課題に取り組んでいただいています。



### 仙台ユニバーサルスポーツ研究会

ふれあいのスポーツ広場では、ユニバーサルな競技として「ジャンボールリレー」や「輪になって運ぼう」の開発をいただくなど、ご協力をいただいています。



## 競技団体紹介

### 公益社団法人日本エアロビック連盟

スポーツとしてのエアロビックの普及・振興をすすめる全国組織として、競技スポーツと生涯スポーツの両面から各種事業をすすめています。

障害者と健常者が一緒になってエアロビックを楽しむ「アダプテッドエアロビック」と位置づけ、普及活動を行うと共に、平成9年よりふれあいのスポーツ広場への指導者の派遣をいただいております。



### 日本障害者フライングディスク連盟

全国障害者スポーツ大会の正式種目である、フライングディスク競技を行う全国組織です。全ての障害種目に関わらず、参加することのできる競技として、注目を集めています。

ふれあいのスポーツ広場には、平成9年よりご協力をいただき、指導者の派遣と講習をいただいております。



## 競技団体紹介

### 西九州大学アダプテッド・スポーツ研究会

西九州大学アダプテッド・スポーツ研究会は、地元の放課後等デイサービスや特別支援学校等でレクリエーション等の指導を行っています。ふれあいのスポーツ広場には、昨年度からご協力いただき、平成30年度からは本格的に午後のユニバーサルな競技の指導をいただいております。



## 司会者紹介

### 倅多ひろみさん



「ふれあいのスポーツ広場」には、平成4年のスタート当初より出演。その人柄で参加者に好評をいただき、またアトラクションでは魅力的な歌声を披露している。

昭和53年に東芝EMIより月下美人（デュエット）としてデビュー。TBSラジオ「大沢悠里のゆうゆうワイド」にレギュラー出演。以来、テレビ、ラジオへの出演多数。平成7年コロンビアレコードに移籍。

### 三遊亭好太郎さん



「ふれあいのスポーツ広場」には、平成13年より出演。落語で参加者を楽しませている。

熊本県出身。昭和60年11月に円楽一門三遊亭好楽に入門。平成4年10月、真打昇進。特技は空手、ギターなど。独演会「好太郎のうたたねの会（上野広小路亭）」を開催。親子で楽しむ落語会など独自の活動も行う。

### 桂 扇生さん



平成18年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。

福岡県出身。昭和49年、三笑亭夢楽に入門。三笑亭小夢。昭和59年、桂文生門下に移籍。桂きん治と改名。平成7年真打に昇進。桂扇生と改名。落語はもちろん講演やイベントの司会等童話口演やオペラ・音楽会の進行役もこなす。

## 司会者紹介

### ふじ健介さん



平成20年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。熊本県出身。司会・漫談。昭和47年に上京、女優花柳小菊さんに弟子入り。その数ヶ月後Wけんじ一門の内弟子となる。あまみけんじと、ザ・ゲタゲタというコンビで約5年間活動。(テレビ朝日、ザテレビ演芸18代目チャンピオン) 司会・漫談としてすべてに全力投球です。

### 諏訪しおりさん



平成22年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。  
長野県出身。歌手。透きと通った伸びやかな声が魅力。主に演歌・歌謡曲を歌うがお客様のニーズに合わせてポップスやアニソン、ロックのステージもこなす幅の広さを持つ。全国各地のステージやラジオ番組のパーソナリティーを務めるなど精力的に活躍中。

### 花仙さん



平成23年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。  
墨田区向島出身。東京都公認ヘブンアーティスト。2004年に「江戸神楽」十三代家元「鏡味小仙」(現・丸一仙翁)に入門。傘回しやお手玉、バランス芸など、和のジャグリングショーで、全国各地のみなさんとふれあっています。

## 司会者紹介

### 江島ちあきさん



平成23年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。

日本コロムビア所属。大分県出身。幼少より唄ピアノトランペットなどに親しむ。日本民謡大賞大分県大会優勝。原田直之に弟子入り。コロムビア民謡全国大会準優勝。コロムビア「こどもロック民謡シリーズ」発売。JAL国際線機内放送にとりあげられる。NHKオーディション合格。JAZZユニット「香都」参加。

### 風呂わく三さん



平成26年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。平成10年、漫才コンビ「わくぞう たくぞう」結成。名付け親は吉幾三さん。平成14年にコンビ解散。解散後ピン芸人として再出発。以来、漫談やマジック等の演芸アトラクション、パーティーやイベントの司会格闘技のリングアナウンサーとして活躍するかたわら、役者として 新宿コマ劇場 名古屋中日劇場大阪新歌舞伎座 福岡博多座等へ出演。平成19年から筑波大学「教師向上プログラム」にて講師を務めるなど、マルチに活動中。

### ドリームぷりんさん



平成29年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。長野県出身。日本では数少ない女性お笑いマジシャンとして活躍する一方、独特の天然キャラで映画、舞台、喜劇女優としても注目される。また舞台等の振り付けも手がけるマルチタレント。

平成16年度文化庁芸術祭大賞を受賞した、お笑い軽演劇『浅草21世紀劇団』で舞台、マジックなどを披露。アクロバティックでコミカルなマジックをお届けします。

